臺灣日日新報 夕刊 十二月二十二日

朝野兩黨の選擧對策

政友會

言論戰に重きを置き　絶對多數の獲得に　候補者の亂立を防止

【東京二十二日發電通】政友會は既に解散不可避の情勢を察知し以來地方官の更迭、候補者の選定等準備を進めてゐたので解散となつてもあわてる事なく既定方針に基いて選擧に臨む事となつた、而して政府與黨の目標とするところは前回の總選擧に於いて落選した次點者七十名を當選せしむることに最善の努力を拂ひ從來の百七十餘名に加へて二百五十名の絶對多數を獲得しやうと確信してゐる、選擧戰術としては選擧干渉、言論戰迫は田中内閣當時の經驗に顧みて却つて民衆の反感を買ひ易いから今度は飽くまで嚴正公平に而も言論戰に重きを置き正々堂々の陣を張る事とし、且つ與黨として陥り勝ちの候補者の亂立を極力防止し統一を圖り之が爲め選擧本部の中心を幹事長に置き政府との連絡を密にして[illegible]第一主義に依つて候補者を嚴選してゐる

民政黨

現狀維持を目標に　最小限二百二十名　文書とトーキーで宣傳

【東京二十二日發電通】民政黨は解散後[illegible]選擧總本部の陣容を整へて選擧に臨むこととなつた、民政黨としての地盤は依然として二百七十名を選出し得るだけのものが殘つてゐるがこの中から政府の干渉除外、買收等の結果を見込んでも最小限二百二十名を獲得する確信ありと稱してゐる、從つて現狀維持を目標として最小限二百二十乃至三十名を獲得する方針の下に公認候補も嚴選主義を以つて三百名程度を公認する筈で言論主義に主力を注ぎ[illegible]各幹部總動員にて全國各地に轉戰し一方パンフレットに依る文書宣傳を爲し取敢ず若槻、井上、永井氏等の演説をトーキーにして各支部に送り氣勢を擧る段取である、尚近く伊澤多喜男、川崎卓吉氏等を主班とする前地方官等の選擧監視隊を以つて政府の選擧干渉防止に努めしめ正々堂々選擧戰に臨むこととなつた

鈴木法相勅選辭任　神奈川二區より出馬

貴族院議員　鈴木喜三郎

【東京二十二日發電通】鈴木法相は二十二日解散の直前貴族院事務局に勅選辭任の手續をとつた結果左の如く御沙汰があつた

依願免貴族院議員

支那はどうなる（一）　現在の狀勢からの觀察

——鷺山生（寄）——

蔣介石南京を去り、廣東派を中心とした新南京政府の成立を見て武斷專政の獨裁政治は葬られ茲に自由共和の文政がやがて支那四億の民衆の上に幸福をもたらす如く謳歌せられたのであるが現狀は果してどうであらうか、何等の實力を持たない新南京政府は威令省城を出でずして早くも財政的に行き詰りを生じたる上に新政權の生命が見越して汪、胡、孫等の三巨頭は入京を[illegible]政局は混沌を孕み加ふるに蔣介石の九省聯盟とか或は蔣介石、張學良の提攜とか或は張學良の北方政府樹立とか或は[illegible]支那は正に混亂の中にある、從つて以下其の概要を述べて見やう

新南京政府の窮狀

新南京政府は林森を國民政府首席として夫々政府委員を任命し其の陣容を整へたが之れに不滿の蔣介石が入京就任する筈なく蔣介石が入京しなければ[illegible]國民黨の巨頭である汪精衛、胡漢民が[illegible]上海を出でざるは之れ亦當然と言はなければならない故に新政權の[illegible]其の將來を危ぶまれる所以が存するのである。又一方廣東派は新政府を組織したもののその金がなくては何事も出來ず今や[illegible]

◇財政問題　に付て新中央政府の一月の所要經費は千三百萬元を要すると云はれて居るのに收入は僅かに六百萬元に過ぎない、これは地方政權が海關税や、鹽税は勿論其他の税收入金を悉く押收して中央に送付しないからである以て地方政權の[illegible]と實力なき無力政府の窮狀を知る事が出來るのである。殊に新政府は年關切り拔けの爲め四千萬元を要したのに財政部長の[illegible]は上海に於て苦しうして集め得た金額は僅かに其の半額の二千萬元に過ぎなかつた模樣である。[illegible]

◇左記借款　を計畫中であると傳へるものがある

一、上海銀行團に三千萬元を調達せしむ

二、米國より五千萬元を借款する

三、日本より銀五千萬圓を借款する

支那の現況及び政府の窮狀に照らして右は恐らく計畫中の計畫に止るであらう、新南京政府の財政狀態が前述の如くである上に更に政府に一彈を加ふるものは蔣介石の態度である、蔣介石は下野するや直に郷里奉化に隠遁し悠々自適の風を裝うて居るけれども[illegible]

◇九省聯盟　をつくつて自派の結束を堅くすると共に北方張學良との提攜を密にして[illegible]

◇學良を免　[illegible]

九省聯盟

十二月二十三日[illegible]

◇豫備會議　を一月二日[illegible]

天機並御機嫌奉伺の電報

二十一日は大寒に當るので同日午前九時太田總督は左の通り電報を發信した

一木宮内大臣宛

大寒に付謹みて　天機を伺ひ奉る

河井皇后宮大夫宛

大寒に付謹みて　御機嫌を伺ひ奉る

右御執奏を請ふ

入江皇太后宮大夫宛

大寒に付謹みて　御機嫌を伺ひ奉る

右御執成を請ふ

その日その日

○議會は解散で、總選擧は一ケ月後の二月二十日、政界は豫定のコースを進んでゐる

○[illegible]

現任地方官の立候補　内務省は認めぬ方針

立候補者は退官させる

【東京二十二日發電通】現任知事其他地方官の立候補に[illegible]これを認めぬ方針に決し強て立候補を希望するものは退官させることとなつた[illegible]

解散議會に　悲哀を嘲つ人々

衆議院内の雜觀

【東京二十一日發本社特電】今日一日の解散議會六十議會の最終日である[illegible]

◇——◇

[illegible]

有田公使は奉天總領事か

歸朝を命ぜらる

【東京二十二日發電通】芳澤外相は二十二日駐墺公使有田八郎氏に歸朝を命じた一部にはこれを以て次官更迭の爲めと傳へ居るも有力筋間には有田氏の奉天總領事任命が傳へられて居りその實現の可能性ありと見らる尚同公使は二十七日頃任地出發シベリヤ經由來月十五日頃歸朝の豫定である

選擧委員會を廿二日開催

【東京二十一日發電通】民政黨は二十一日緊急幹部會の結果二十二日午前十時から本部に選擧委員會を開催することとなつた

聯盟理事會　日本代表　佐藤大使に決定

【東京二十二日發電通】國際聯盟理事會日本代表には佐藤大使を起用するに決した

特命全權大使（ベルギー）　佐藤尚武

國際聯盟理事會に於ける帝國代表被仰付

猪股知事出府

【新竹電話】猪股新竹州知事は總務長官出迎と事務打合せの爲二十三日出府二十五日歸州の筈

强氣は啞然　弱氣は狂喜

賣收額の大番狂はせに

【大阪二十一日發電通】[illegible]

中和庄協議會

【板橋電話】海山郡中和庄協議會は二十一日午前十時より[illegible]

歳入　三二、八〇一圓

歳出　二九、七九一[illegible]

阿片モヒ問題　拓務省で協議

專賣局から渡邊上妻兩氏出席

[illegible]

對支調査委員二月初め歐洲出發

[illegible]

福島大尉二十五日離臺

[illegible]

石原雅二郎氏廿一日來臺

[illegible]

風流湯地中將

[illegible]

アメリカ丸より（來訪）

[illegible]

人事

▲太田栄中州知事　二十二日來北（日の丸館）

▲和合英太郎氏（大日本製氷會社長）二十一日來臺（鐵道ホテル）

▲陳啓澤氏（新興製糖社長）二十一日來北（鐵道ホテル）

▲小笠原次郎氏（製管會社）夫人同伴二十一日來臺（鐵道ホテル）

▲三松武夫氏（元新竹州知事）夫人同伴二十一日來臺（鐵道ホテル）

▲高橋竹邃氏（三州妙覺寺修史局）二十一日來臺（鐵道ホテル）

▲大久保重直氏（東京ワールド社長）社員高田實男氏と共に二十一日來臺（鐵道ホテル）

▲小林五郎氏（臺中州商業組合聯合會長）二十一日來北（鐵道ホテル）

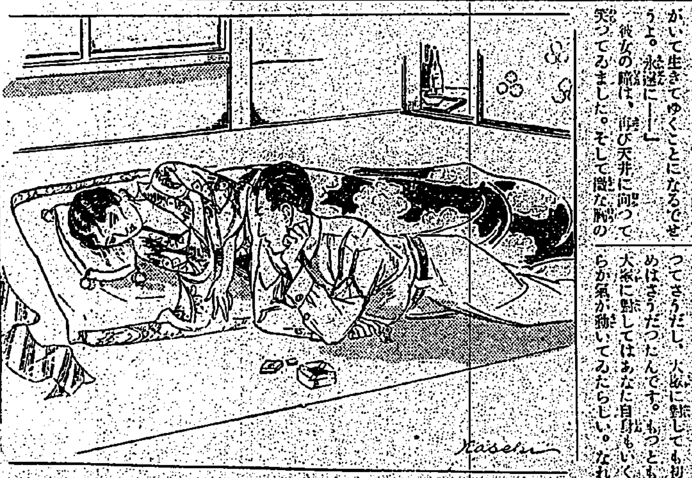
▲石原雅二郎氏　二十一日來臺（鐵道ホテル）

無絃琴

[illegible]

怪女（68）

今井泰三作　京極佳夕畫



[illegible]

評判講談　天保六花撰

錦城齋典山　大師熱演!!

人氣大沸騰！

飛ぶ様な大賣行！

濃婉、痛快！

哀婉の極致！

こんなに面白い名講談は全く珍しい！

更に興味津々の左の二名篇を添ふ

芝居講談　梅川忠兵衛

美人意氣　名妓亀遊

定價一圓（送料十二錢）（全國書店にて販賣）

發行所　東京本郷　大日本雄辯會講談社　振替東京三九三〇

要求に應せねば適當の手段をとる
鹽澤第一遣外艦隊司令官から聲明を發し支那側に通達

【上海二十一日發電通】第一遣外艦隊司令官鹽澤少將は二十一日午後七時左の聲明を發すると共に市政府、公安局、工部局にも通達した

本職は上海市長に帝國總領事提出抗日會員の日本僧侶暴行事件の要求を容れ速かに滿足なる回答並にその履行を要望す、萬一之に反する場合は帝國の權益擁護のため適當と信ずる手段に出づる決心なり

二十三日に居留民大會

【上海二十二日發電通】三友實業社の職工十六名は我陸戰隊の出動に依り一人殘らずその姿を晦し日本側襲撃の計畫を[illegible]陸戰隊の出動を請せられたしと申込み來つたので東華紡大興紡一部[illegible]の閉鎖を見るものの如く一方支那公安局は總領事館に對し支那軍隊の出動を請せられたしと申込み來つた、日本側は二十三日再び居留民大會を開くが支那側も二十四日市民大會を開くに決定した

形式的に取締令發布か

【上海二十一日發電通】村井總領事の抗議的要求に對し吳市長は一、市長の陳謝二、加害者逮捕處罰三、慰藉料治療費支[illegible]の解散に就ては自分に異議なきも一應中央に請訓した上回答す」と回答して來た、我が態度の硬化に支那側は形式的に取締令を出す模樣である

我領事館その他の襲撃計畫が暴露
抗日會の過激分子が決死隊を組織し青幇を抱込む

【上海二十一日發電通】抗日會の過激分子は決死隊を組織し二十二日午前三時迄に我總領事館と日本電信局を襲撃すべしとの計畫を暴露し更に青幇を十萬元で買收し邦人に危害を加ふべしとの計畫も發覺した

北四川路通りで邦人數名毆打さる
車掌運轉手は不穩

【上海二十一日發電通】支那人の邦人迫害が益々增加し二十一日北四川路通りで商業學校生徒五名外數名の邦人が無賴漢に投石毆打された、電車、バスの車掌運轉手も迎へに不穩當になつた

工部局巡捕の對日感情惡化

【上海二十一日發電通】工部局巡捕は同僚が日本人に殺されたのを弔ふと稱し二十一日朝からストライキを開始したが懇撫されて午後歸務した、工部局巡捕一千の對日感情惡化し萬一の際を憂慮さる

居留民の申合せ

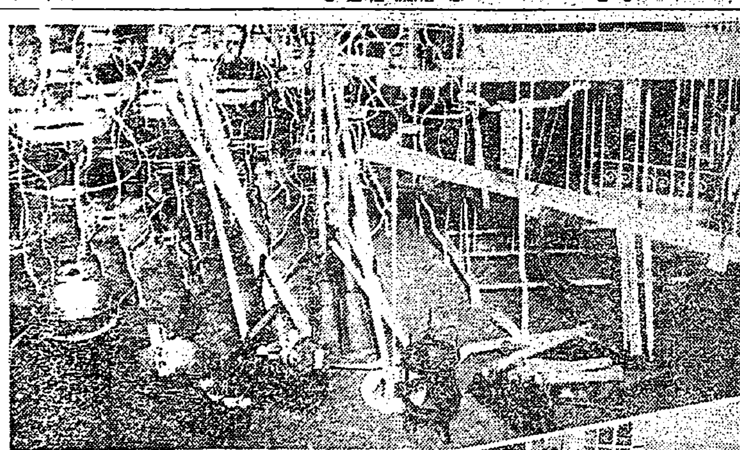
【上海二十一日發電通】居留民大會實行委員會は二十一日緊急會議の結果政府が根本的確定な解決の措置を取らねば我等は民衆自身の力を以て正當と信ずる行動を取ると云ふ申合をなし長文の聲明書を發表した

我が陸戰隊嚴戒

【上海二十二日發電通】形勢險惡に陸戰隊は東華紡績に一箇中隊並置局、總領事館附近にも一箇中隊を派し市内には二十分置きに巡邏隊十數組を派遣し警戒中、第一遣外艦隊司令部は各艦乘員の上陸を禁止した

バルセロナに革命運動勃發
三市を占領し赤旗飜る

【バルセロナ二十一日發聯合】スペイン國バルセロナに[illegible]



工業學校の生徒製作品展

[illegible]

迷信から嬰兒の死體を遺棄

【新竹電話】二十一日午後一時新竹郡香山庄鹽水港の海岸に蓆包みの嬰兒の死體が遺棄しありたるを發見同地五五八王樹木より屆け出でたが取調べの結果鹽水港四九三王瑞貴の妻王氏桃（二）が死產した嬰兒を迷信から林玉林氏に捨てさせたものであると

吉川女子高等學院長上京

吉川女子高等學院長は二十三日午前十一時五十分基隆發上京の途に就いたが約一ケ月の豫定で東京、京阪、大阪に於ける女子高等專門學校の視察の目的だが比較的新しい學校を視て來ようと思ふと語つた

桃園埤圳の通水式
第三號隧道工事完成して

【新竹電話】桃園埤圳第三號隧道工事完成し二十一日午前六時から通水したが新竹州にては同日午後二時から埧子腳の同隧道出口に祭壇を設け通水式を執行、川上知事、地方課長、隣田技師、其他關係者參列、神官の修祓、降神、獻饌、祝詞、玉串奉奠、撤饌、昇神等の式を嚴かに行はれ式後一同同埤圳殿堂にて[illegible]を慰勞したが水は午前六時通水して午後二時半頃は三百二十里の水路を見た

外科集談會
廿四日開かる

第五回外科集談會は臺灣醫學會主催の下に二十四日午後一時から臺北醫院大講堂で開催される事になつた、演題及び講師は次の通りであるが一般の來聽を歡迎する

一、陰囊皮膚剝脫創　佐々木重雄
一、非觀血的療法により[illegible]せる肘關節[illegible]の一例　林　清安
一、斜頸に就て　兵家　直記
一、顏面惡性フルンケルに就て
一、尋常性[illegible]の一例
一、肝臟ゴム腫の治驗例
一、腹壁の稀有なる[illegible]の一例　小林智仁夫
一、巨大の血腫を生ぜし女性外陰部外傷の一例
一、アメーバ性[illegible]例（標本供覽）　宮本　理次
一、チフス性[illegible]穿孔[illegible]としての[illegible]
一、自ら鴫の大部分を切除放棄せる稀有の切腹例　管野　尙夫
一、鼠蹊ヘルニアの[illegible]の一例
一、[illegible]の一例　菅沼　三郎
一、腹壁[illegible]による[illegible]炎　森岡　[illegible]
一、[illegible]の一例　大場[illegible]
一、[illegible]指節[illegible]　本名　文任

霧社兇蕃のその後の生活振り（三）
川中島行……桑原生

川中島現在の職員は警部補一名、巡查十一名、警丁十二名であるが巡査、警手は下猛疾路警部補の一行に加つたり病氣入院等の爲に目下巡査、警丁各三名不足を生じてゐる、尙此の他に醫務擔任の屬一名が置かれてゐる、現在は農繁期であるが忙しくなれば農業指導の巡查二名、警丁一名位增員しなければなるまい、一同緊張して側に病氣にも臥されず目下マラリアで臺中醫院に入院中の者が一名ある位である、蕃人にはマラリアの保菌者は八十二名に達し（罹てゐる者は皆無）更に一日三名死亡

新患者 が出る由である目下職員にも蕃人にも悪性が流行し一同を脅かしてゐるのは氣の毒であつた、茲で安達警部補の提唱に依て少し紹介して置かう

彼等を住居させる當局は從來の樣に屋内に穴を掘る樣なことをせず内地式に罪てさせた位で將來大いに彼等の生活を改革して行く積りである、然し無理にまた急速に改めやうとすると種々な缺陷を來すので悠り氣長くやる考へだ、天惠多き土地を與へられた彼等に當局の方針に基いて改善し進化向上した結果を見ることが出來ればこれ程嬉しいことはない、あんな大きな霧社事件の後ではあり彼等の氣持は多少殺伐になつて居る、かうした氣持を早く除く樣に努め此の移住地に心置きなく居住する樣に

仕向け ることが必要である、之には彼等の安心する樣なことを或程度まで許し山など與へて狩獵が出來るやう早く穀物も貢やうにしなくてはなるまい、耕作にしても山の傾斜地ばかり選ばうとするので一時に之を禁止することなく、水田の良さを自覺する樣に仕向け肥料等も與へる樣にしたい、之は別なことだが彼等に襦を穿つことは是非實行させたく思つてゐる、ブラキンなんて好いものぢやない、服裝の改良も何とかしてやらねばいかんと思つてゐるが狩獵は出來ず今のところ彼等も金を持たんので工事中の埤圳工事に働かせ少し金を作らせなくちや……叱ることも必要だが可愛がることは尙より必要である

次で頭目バカハポッコへの

感想を 記してみやう

霧社事件には死んだ奴等みんな馬鹿なことをしたものだ、我々は此の川中島に移住した以上此の地を永住地として一生懸命に働く積りだ（初代など稱の樣な鋭い材を用み永久的な策をしてゐる）吾々が霧社方面に居た時は次から次へと耕作地を代へてゐたのだが此處では廣大な土地を賞つたし一定の土地を耕して居れば好い譯で霧社に居た時よりきつと幸福になることだらうと川中島移住を欣んでゐる、舊居住地の霧社のパーラン、ロードフ、ヘボ、ホーゴーには故舊關係や生活等共同關係の物質關係もありその後の霧社が

戀しい し見たくて堪まらず、又霧社の方の親族からも川中島に來て假つて差しでからの生活狀態を見せ安心させたいとの意向は全蕃人に一杯で近い程住所に惱みに來る、霧社の方からは二三訪問した樣であるが川中島からは霧社の方にはまだ一人も訪問せず警察當局も今まで[illegible]多くの蕃人がなくから安心せがんで來るのである

川中島の東方一里北港溪の上流に先住のバイバラ蕃社がありこの社との關係に付て川中島蕃は殊勝なことを言つてゐる

吾々が移住する時バイバラ蕃はわざ〳〵霧社まで來て賞び川中島まで道案内までして連れて來て賞ひその後

好意を 以て迎へられてゐることを感謝してゐる、彼等と同じ川筋に住むこととなつた以上互ひに仲良くして行く積りである、自分等の社に若し一人でも不心得の者があればバイバラ蕃に對して顏向けが出來なくなると云ひ合つてゐる、茲四五年も經つたら吾々もバイバラ蕃の樣に富裕に暮せる樣になることと思ふ

劉啓祥氏個人展

劉啓祥氏歸國記念洋畫個人展覽會は二十二、三、四の三日間[illegible]で開催されてゐる、出品數三十五點、臺灣及び内地に於ける作品を集めたもので初日から參觀者が[illegible]つてゐる（寫眞は展覽會場）

謎を載せて離臺した木下氏
ロ……土方博士の卓見
朝日丸船中スケッチ

[illegible]級に涙ぐむ[illegible]色を描いた臺灣島を名殘惜し氣に見やりながらホッと溜息をついた　×　×

十六日午前十一時頃から時化（朝日丸）は左舷に強い北風を受けて相當ぱげしいピッチングをやり出した、翌十六日午後より食堂に顏を出さぬ木下氏は病臥（暈か）の氣味でキャビンから一步も出ぬ、土方博士は南洋東部を旅行したその内特に感じたのは蕃村は道路が發達して居る事で外國人の植民地に比し或は立派だが又外國の植民地にも善い事で居らぬ程だが政府の方針は明瞭でない、役人が威張り過ぎてゐる感がある、[illegible]總督の任期制は是非實現させ度い等々喋つてゐた、道路と言へば彭化の古澤部長が八卦山のドライブ……

木下氏は十七日夜船から起き上り川村氏等と快談し殿の具合もよくなつたのかキャビンに押しかけ込まれた古謠の花たる昔氣は夢となつたよしかつたとか[illegible]北合せと云ふ　×　×

ウェイ[illegible]内して見たが道は開臺殿[illegible]のことも無いが[illegible]内人の古い[illegible]も昔同じことだ。內地から連れて行つた婦中で行つて墾殖を開く……、蕃以でも政策をしろと言ふ[illegible]にも言はれたのも稀なことだ……、黃福路問題何かと話題は轉々と二時間も續いたがなに謎のやうなものもあるやうに感じた木下氏の搾入鋼の下村宏氏から電報が著いた電文に曰く「六感へて天を仰げば雲減る」……（船中にて上田生）

日本側では[illegible]時期を過つてゐる點其の他に就て相當強硬に[illegible]する卓見を述べてゐた、然も諸石新興の學者丈けあつて一ケ月足らずの經驗で臺灣の[illegible]を相當程度まで把握してゐるのには感服した、博士は「日本も政府などと稱せらるるものが盛を潜めぬ限り更生の機は無い」と氷[illegible]

前總務長官木下信氏は車中でも船中でも明らかに臺灣の諸問題を語らなかつた　×　×

同氏の其際における見透しは實に殼然たる同船の土方成美博士の如き「惜きますね」を何度も……

手小荷物の荷造所新設
日本で最初の試み
臺北驛のサービス

島都臺北の表玄關臺北驛に於ては久木田驛長就任以來觀光旅客の取扱ひに就て周到なる注意をなし種々のサービスの改善を圖りつつあり昨年末には驛の入口右側に案内所を設けて不案内な旅客に對し如何なることについても懇切に應答して居るが、今回驛に手小荷物の荷造所を、手小荷物取扱所の側に

新設 した、右手小荷物荷造所は主として折角臺北驛迄持つて行つた荷物が不完全な荷造りであつたり、或は受取つた荷物が不完全な場合に依頼すれば直ちに完全に荷造をしてくれるものである。又荷札、木札、繩、油紙、ゴザ等荷造に必要な凡ゆるものを賣つてゐるから非常に便利なもので又觀光な旅行をしたいがさりとて運送屋に頼む程の荷物がないと言ふやうな場合は極簡單に荷造に應ずる由で、希望者は電話で鐵道部を呼出し臺北驛

案内所 に照會され度いと右について久木田臺北驛長は語る

出來るだけのサービスをモットーに旅客案內所、手小荷物荷造所等を設ける事になつたもので今回設けた手小荷物荷造所も出來ることなら驛自身でやりたかつたのであるが經費が許さないので元驛にゐて經驗ある誠實なものを選んでやらすことにした、併し費用は表示してある通り極く低廉で殊にそこの品物を使ふ時はその品物代だけで荷造賃をとらないのだから之位便利なものはないと思うてゐる、吾際我々が旅行する時に痛切に感じた

設備が 欲しいと思うても一向なかつたが今回實現した譯で恐らくこれは日本でも最初の企てではないかと思はれてゐる次第で、[illegible]

價格一千圓の家屋も卽賣
臺北工業學校でけふから卽賣會

[illegible]

新竹州の青年指導者講習會

[illegible]

で開催、島田課長の講話後來賓の祝辭、諸君生徒代の答辭があつて閉式後島田課長の「青年團と農事改良に就いて」の講話に移つたが大森廳下の青年團員三十名も參加何れもテントを張つて自炊をしながら愉快に講習をうけてゐる

『教育の實際化』研究會

臺北州一能「教育の實際化」研究[illegible]

柴田炭坑坑夫が又もストライキ
惡化を虞れて警戒中

臺北州七星郡汐止柴田炭坑坑夫百[illegible]

臺北俱樂部新年例會

臺北郵務俱樂部では來る二十三日午後七時より新高樓で新年會を兼ねて[illegible]スタンプ交換會を催すとして[illegible]有志多數の御出席を希望する、當日會費二十錢

ウェルカム
▲圖書館へ行つて不良と言はれる女學生さん御用心大なら旅費が要りませんでせう（エッ子）▲一女性よ彼は[illegible]に就て何も言ひません（一本島男性）▲山口宮司の退職はいくら[illegible]の外出振よしつかり（日參）

獻金

◇臺北市南警察組合員總代江上喜代次外一同より金五十圓を飛行機献納資金として臺北支部に獻金があつた

◇兵營會死亡者の如く獻金があつた　小林多金五十圓也（個人獻金）之助、古賀[illegible]郎、岩坂徹、山本[illegible]、利田[illegible]し、小林利[illegible]、大久保正[illegible]郎、大垣[illegible]、松島武雄、[illegible]井源吉、[illegible]三郎、岡本[illegible]百武喜一、坂本[illegible]、岡田進一良、武久[illegible]、[illegible]田爲次郎（以上十八名）

會第二部會は二十三四の兩日北投公學校にて開催する

罐の底を切り巧妙な密輸
廣東丸で入港した本島人捕へらる

【基隆電話】基隆稅關では二十日入港の廣東丸乘客の旅行擔荷中基隆市高砂町三の三三劉文彬（三）の携帶品中からラクトーゲン罐四箇ビスケット大罐二箇に六ポンド入罐を巧妙に罐詰隱匿せる生阿片六罐を發見押收した、劉は十[illegible]の人で[illegible]であるか、劉は罐入阿片を買門にて買入れラクトーゲン罐四箇の底を

切離し 阿片罐各々一箇宛を罐めかへて底跡を留めざるまでに製ひビスケット罐も同樣底を切離して阿片罐を入れサルバル酸數本を罐その上にビスケットを罐めこれまた底跡を留めざるまでに製ひ稅關吏を瞞着せんとしたのを鋭敏な稅關吏が[illegible]によつて惡物でないと點檢し發見したもので、これには基隆市内の阿片密賣者に

常習さこ する者があつて阿片密輸入を途げ巨利を博し一手段で密輸入を遂げ巨利を博してゐるのではないかとの疑ひがかけられてゐる、同基隆稅關では南支沿海航路の下級船員が陸上の密業者と結託して[illegible]の密輸品を密輸入してゐたのが最近に香港で押收[illegible]事件があつた當時彼等は同[illegible]の人水火夫がこれに代つてから船員の

密輸入 はその跡を絕つたが舊正月が迫つて密輸入期節に入つたのでどんな手段で密輸入しないとも限らないので稅關監視部では特に心當りの方面を警戒してゐるが監視に全力を傾注してゐる

天氣概況（二十二日）

本島及沖繩方面は一帶に風強く島内は北部と東海岸方面及澎湖島は曇り中南部は快晴の好天氣ですが臺南には濃霧があります

▲天氣豫報（二十三日）
第一區　北乃至東の風強く曇り
第二區　北乃至東の風沿海地方強く晴れ
第三區　北乃至東の風沿海地方強く晴れ

臺北地方　東の風曇り

各地氣溫（廿一日）

	最高	最低
恆春	二五・五	一九・一
臺東	二五・六	一五・〇
臺南	二五・二	一五・七
高雄	二三・二	一三・三
澎湖	二一・三	一三・三
臺中	二四・七	一五・三
花蓮港	二六・六	一三・五
基隆	二四・一	一六・七
宜蘭	二二・五	一五・七
長崎	二一・八	一七・六
臺北	二六・三	一五・〇

商況
二十二日

米況

正米市況（前場）

期米保合に蓬萊丸價

▲二期蓬萊 [illegible]

	中	先
寄	七・九〇	八・一〇

▲二期丸價

一〇・〇三	一〇・三八	一〇・六三
[illegible]	[illegible]	[illegible]

各地期米は豐收高增加に氣落が伴想せられたが返つて買上銳に小戾氣味となり蓬萊米丸價も昨夜見引落落してゐたが期米高に安値から見れば上向となり蓬萊は二十五錢、中限三十六錢、先限一錢、丸價も同樣で當限六十三錢、中限五十三錢、先限三錢出來、その他不申引持合

大阪期米

▲前場	當	中	先
寄	[illegible]	[illegible]	四九一

株況

大阪短期

▲前場　寄　引

	寄	引
東新	一四三・三	一四三・三
日清	五三・九	五二・[illegible]
鐘紡	六一・七	六一・[illegible]
日紡	四八・七	四八・五
日産	〇〇・七	〇〇・七
東電	四〇・九	四〇・九
鐘新	〇七・八	〇七・八
商船	九五・一	九五・〇
海新	六四・二	六三・五
株新	八三・七	八三・三
東新	七八・九	七七・七

大阪長期

	寄	引
大株	八四・〇	[illegible]
同新	七九・四	七九・〇
鐘紡	二二・九	二二・六
同新	二八・七	[illegible]
商船	[illegible]	三七・八
東新	一七九・三	一七八・九

東京國債

	前場	引
甲號五分利	八八・七	[illegible]
第三五分利	八七・七	[illegible]
第二四分利	七六・〇	[illegible]
第一四分利	七九・五	七九・五
二十八年物	八九・九	[illegible]
二十二年物	八七・〇	[illegible]
佛貨公債	七七・〇	[illegible]
横濱出來高	四六・七七五四	

東京期米

[illegible]

神戸期米

[illegible]

かるかん
内地送り
荷造り引受致します
臺北京町二丁目　電話一九二三番
春日堂

福福乃七菓

メガネの御用は
親切と正確と安價をモットーの
和田眼鏡製作所へ
臺北本町四丁目（大和町角）電話四三〇番

父藤井米次郎儀永々病氣療養中の處藥石効なく本月二十一日午後五時死去致候間生前の御厚誼を感謝し此段謹告候也
追而告別式は二十三日午後二時より自宅（新竹市…）にて執行致候
昭和七年一月二十二日
男　藤井晋隆
親戚　光田東太郎
福　土岐恒夫
三浦清三
友人一同

皮膚病新藥
タイピ（泰皮）
効力本位にして絕對有効なる
發賣元　臺北　[illegible]藥局

殘月謎（84）

志乃田廸司作
清水三重三畫

鬼ゝり石（八）

何時の間にか、でゐた人影を指じて呂だ。白刃をさげた恒之助の姿りへ、御用提灯が高く突げられた。

「御用だっ！」

「神妙に覺せっ！」

たつ、二人が踏み込んで來た。

「人違ひ」と何度のを、足をあげて縋つた恒之助。

「人違ひ」と叫ばされるなっ。」

「待人」白んしいわ。

「人違ひ」と何だ。」

「かかれっ！かかれっ！」

「同心か？知しで問ふる。」

「待て、待て、待てっ！」

恒之助は、両手を振げて、捕手を制じた。

「逃つく怪我するぞ、黙ねて云ふ、人違ひを逃されるなっ。」

「なんぞ！御用だっ。」

「氣の早いのが飛び込んで來た。」

「おっ！」

恒之助は曲藝なく、闇を見廻した。

「人違ひ」御座るぞっ！」

「もー度、叫んで見た。

が、無駄であった。

「御用だっ！」

「御用だっ！」

足へ、手へ、頭へ、さっ、と絡まし。

「うーむ」

「喝つた恒之助。」

「やむを得ぬ、御覺手逸れそ。」

と叫ぶや否や、ばらーん、と飛び散せて、刀を鞘に納めてしまった。

藝は、鬼神だった。

「やっ！」と叫んで飛び込んで來る捕吏、ととっ、と、逸して、ぱっ、と足を縺つた。

後ろから、縋って倒さる。身を捲めて、倒れを防ぎ、急所の痛手だ、堪ったれてしまった。

「強いぞっ！かかれっ！」

わっ、と、時に、捕吏の叫び、刀を振り、飛び、飛び、飛び

漢文 臺灣日日新報

朝野兩黨方講對選舉策
政友確信絕對多數
即可得二百五十名[illegible]

二十二日東京電。政友會。既知解散不可避之情勢。自組閣以來。凡地方官更迭。候補者選定者。準備。雖在解散。亦得從容。照既定方針。以臨選舉。黨政府與黨所標。最後努力。務使解散前。落選大黨者七十名當選。合從來百七十餘名。確信結局得擁二百五十名絕對多數。其選舉戰術。凡屬選干涉。言論壓迫鑑之田中內閣當時經驗。反使民衆反感。此回決定始終嚴正公平。置重言論戰。正々堂々。以決雌雄。但知與黨之缺陷。在亂立候補者。故極力防止。選戰線。選舉本部中心。乃之幹事長。當與政府連絡。必行人物本位當選第一主義。嚴選候補者云。

民政目標現狀維持
料最少得二百二三十名

二十二日東京電。民政黨。解散以後。即舉選舉委員。整頓選舉總本部陣容。其地盤仍留。得選出二百七十名。然亦確信政府如何干涉展迫買收。最少亦得選出二百二十名。故以現狀維持爲目標。務得二百三十名。非公認候補。亦以嚴選主義。約三百名之程度。乃主言論。決定若槻總裁。以下閣僚。各幹部。總動員。遊說全國各地。一面發文書宣傳。並放送若槻。井上。永井諸氏演說於各方面。以盛氣勢。近且以伊澤多喜男。川崎卓吉諸氏爲主班。組織前地方官等選舉監視隊。以防政府干涉壓迫。正々堂々。以臨選舉戰云。

現任地方官立候補
內務省決不許
立候補者先使退官

二十二日東京電。現任知事。其他地方官立候補。前政友會內閣當時。固曾認過。現內務省幹部。爲期選舉公正之意。決定職在選舉事務。並檢束之官吏。不宜立候補。苟強希望。必先退職。目下遠藤神奈川。藤沼東京知事等。當有立候補消息。內務省則以爲不能云。

鈴木法相勅選辭任
決由神奈川二區立候補

二十一日東京電。鈴木法相。二十一日解散直前。即於貴族院事務局。提出勅選辭任手續。得爲批准如左。

准辭貴族院議員　貴族院議員　鈴木喜三郎

法相擬自鄉里神奈川縣第二區立候補云。

督府來年度豫算
踏襲前年度豫算
當局對此頗樂觀

議會既解散。臺灣原無選舉關係。目下有直接影響者。爲七年度豫算運命。照憲法條文。若議會解散。則而總督府豫算不成立。四面總督府財政。並于一般經濟界。最多關係之。電信電話建設改良費六十萬圓。地方自治制實施準備。共婚法施行所要經費。東南大溪架橋。屏東女學校新設。法院支部新設。鐵道貨物代金代換制度實施所要經費。基隆、臺北、高雄、臺南等市區改正費補助。水利機關埤圳補修等。此等事業。復爲懸念。然財務當局一邊所謂如左。自前有此覺悟。要俟中央指令。有前年度豫算之實行豫算。重行編成。不成立豫算。比諸舊前年度踏襲豫算。更在整理布約之後。于新規事業並經費。增加等少。許。更只若在款項以下。爲流用。故以其範圍編成。使得有相當內容。然國政施行上。有不能待至要。特別議會之協贊者。例如自四月一日實行之學校教育經費。于現定範圍。或剩餘金支辨形式。因是較爲樂觀。然特別議會。若開于四月下旬至五月末。則議會終了。當在五月末。而新規事業。即以追加豫算通過。而新年度當初之一二箇月。因經過不能實行。此點當局並關係地方民。土木包辦業者。不無多少受打擊也。

聯盟理事會日本代表
決定佐藤尚武大使

二十二日東京電。國際聯盟理事會日本代表。擬用佐藤大使。

特命全權大使（駐比利時）　佐藤尚武

詔爲國際聯盟理事會帝國代表

米實收五千五百萬餘
比前年減千百餘萬

二十一日東京電。據農林省發表。昭和六年米實收額。五千五百二十一萬九千二百六十三石。比之前年。減收一千百六十六萬二百七十二石。（即減一成七分四厘）。比之五箇年平均額五千六百七十一萬三十三石。減收百四十九萬四千八百十石。（即減九分三厘）比之第二回豫想高。增收十八萬七千三百五十三石（三分）云。

有田公使
轉駐奉天歟

二十二日東京電。芳澤外相。二十一日。命駐奧公使有田八郎氏歸朝。一部。雖傳爲次官就任。然有力方面。則傳爲轉任奉天總領事。其實現爲可能性。議公使訂來二十七日頃。發其任地。經西比利亞。來月十五日頃歸朝云。

命艦隊赴滬
並備華南

二十一日東京電。海軍上海事態重大。二十一日命與待機中之驅逐隊〇隻。特別陸戰隊〇〇名。並航空母艦〇〇一隻。急航上海。又命泊佐世保聯合艦隊一部。準備不時得出動華南方面。將日待機云。

本邦陸戰隊
嚴戒各界

二十二日上海電。形勢險惡。陸戰隊於東部[illegible]。一部派一中隊。至電信局。總領事館附近。亦派一中隊。市內每二十分次。派巡邏兵十數組。從嚴警戒。第一遣外艦隊司令部。禁各艦乘員上陸云。

工部局巡捕
對日惡化

二十一日上海電。工部局楊樹浦署巡捕。稱其同僚爲日僑所殺。二十一朝起。同盟罷業。工部局巡捕一千名。對日感情惡化。大有一觸即發云。

世界凶作外米無多
米不足五百萬石
朝鮮或減收六十萬石

二十一日大阪本社特電。內地米不足。須仰外米入口。海運界期待三十萬噸輸入內地。本年度需給。以實收發表爲基礎。需要（人口六千五百八十萬人一人消費量合酒造用計一石一斗）。供給概算七千三百七十萬石。而實收五千五百二十一萬石。移入第二回豫想十八萬石。殘存米九百萬石。鮮米移入豫想二百五十萬石。對除無不足。然端境期須五百萬石。對于此量。須輸入外米二百萬石。一方神戶某所情報。外米輸出餘力因世界的不足。減少如左。

	本年度輸出餘力	最近年平均
	萬石	萬石
蘭貢米	二七〇	三一〇
西貢米	一七〇	二四〇
暹羅米	一二六	一七〇

又長江一帶有洪水被害。朝鮮米前年實收一千九百八十萬石。本年度實收比第二回豫想之一千五百九十萬石者。當更減六十萬石。

毆打日僑
事件增加
市界運轉手不穩

二十一日上海電。華人迫害日僑事件增加。二十一日。北四川路。亦爲商業教育所團體經營。及山高學校生徒五名外數名邦人。爲無賴漢投石毆打。電車自動車運轉手亦迫不穩云。

日僑約束
自力對付

二十一日上海電。僑民大會實行委員會。二十一日開緊急會議。結果約束。政府如不根本的滿足決措置。我等民衆。自以其力出正當行動。因發長文聲明書云。

鹽澤遣外艦隊司令官聲明
要求不得滿足回答
決定擁護權益手段

二十一日上海電。第一遣外艦隊司令官鹽澤少將。二十一日午後七時發聲明書。並通知市政廳。公安局。工部局。內容如左。

本職要望上海市長。早容帝國總領事提出抗日會員日本僧侶暴行事件要求。滿足回答從實履行。萬一有違。爲帝國權益擁護起見。決出適當手段。

上海日華人各大會
議對暴徒自衛策

二十三日上海電。三友實業社職工千六百名。因我陸戰隊出動。全部銷聲匿影。然有誣日僑之謀。一面中國公安局。函知總領事館。對中國暴徒。好講自衛策。東華紡大興紡一帶。戒嚴嚴重。日僑訂二十三日。再開大會。華人亦訂二十四日開市民大會云。

抗日會過激分子
組襲領事館決死戰
陰謀暴露不果

二十一日上海電。抗日會過激分子。組織決死隊。二十二日午前三時。切斷電線。暗黑之時。襲我總領事館。電信局。陰謀暴露。以十萬元買收青幫。使之加害日僑。其謀亦暴露云。

平塚長官
巡覽門司

二十一日門司本社特電。平塚總務長官。偕其夫人。自神戶乘亞米利加丸。今朝抵門司。高木秘書官長。崎來唔。與十八銀行頭取松田精一氏等。俱由門司上陸。巡覽市內。比歸船。對往訪記者語如左。又無植民地行政經驗。須計初步研究。兒童以學校關係。留在東京。[illegible]人渡臺。誠安樂也。酒量有少許。然只交親不飲。故已亦不飲。他別無趣味。聞臺灣有高球場。暇時當往爲之。由岡局長。東長官。本日發門司赴大連。余自吾京後恒步其後塵。故于門司不能會晤。遂歸臺後。援努力爲政。希將此意告由岡氏。

意國政府
禁金輸出

二十一日羅馬電。至急報。意國政府。本日公布金輸出禁止其他通貨管理輸入制限令。

鶯歌協議會續報
傍聽席紛擾被命退場
後全部照原案可決

既報海山郡鶯歌庄協議會。中日程延長。第二日十九日午前九時。再開於樹林記念館。松野郡守。川野課長。藤村主任臨席。全議員十七名出席之下。陳庄長宣告開會。議事進行中。各議員又盛行質議。關於教育所問題。經費。及山高等提出各學校建築費比較表。然議員皆爲應答。十時頃。傍聽席慣激。議員無能。發言拍手之聲興室。且手執一木偶人。喧諸議員。諸揚一時騷擾。雖被議長。命其退場。皆置若罔聞。時至午後二時。乃休會吃飯。三時半再開。議論依然百出。松野郡守乃出席斡旋。反對更烈。同時傍聽席。愈[illegible]。依採決方法。指揮警官。恐罵議員無能。松野郡守。乃命在場巡查強制執行。使之退場。議事續開。不過十分間。全部照原案可決。六時宣告閉會。

高雄市小商工業者
計畫創立金融機關
一人限十口貸金限二百圓

高雄市內。有小商工業者約二千二百餘名。內受銀行組合融通者。約三割五分餘千四百餘名。僅利用合作社。或有全無融通之途。爲此商工業者。唯設金融機關。業高雄商工會。曾對當局陳情。於是市當局。亦計上補助金一千五百圓。獎勵創設金融機關。信用組合。組合員豫定二百名。以漸次增加。而一口出資金。一時繳納五圓。一人得以引受十口以內。一名貸付金限度二百圓。利率。日步二錢或至三錢。若創立完成後。該地中小商工業者。得非常便利云。

臺南市協議會
最終會議

臺南市協議會第四日午前十時。協議會員全部出席。同十時二十五分開會。協議最後所剩之第二號議案[illegible]

無政府主義公判
撒布不穩宣傳單
禁止一般傍聽

臺北市新富町二丁目三二無政府主義者佐々木一男。年二十一。自一昨年十月至昨年四月。于臺北市內撒布或貼付不穩宣傳單。關此治安維持法違反事件公判。二十一日午前十時十分。經臺北地方法院鮫澤裁判長。松村思想檢察官立合之下開廷。松村檢察官。就公訴事實論述。以本件犯罪行爲。一、于臺灣欲謀實現無政府主義之事實。二、爲宣傳無政府主義。組織無政府主義青年聯盟。撒布貼付傳單。于是終及于具體的內容。鮫澤裁判長。突命禁止傍聽。松村檢察官。不覺微笑。傍聽人全部退廷。續行公判。而檢察官求刑時亦禁止傍聽。午後零時二十分閉廷。訂來三十日判決。

長崎臺灣間
二番線接續

長崎臺灣間二番線。業于二十一日午後三時二十五分接續。同七時二十分。開始二重通信。

三峽協議會
一瀉千里可決

海山郡三峽庄協議會。去二十日午前十時起。開於役場階上會議室。松野海山郡守。川野庶務課長。藤村街庄主任臨席。議員十五名中缺席一名。出長陳[illegible]氏。就議長席。宣告開會。遂入議事。本年因舉地四百餘戶。新編入區域內。議員多少質問。及他各款。各項成大出。均無異議。午後二時。以一瀉千里之勢。省略讀會。悉依原案可決。庄長謝禮。松野郡守訓示。畢在同室開宴。本年度歲入四萬一千九百四十圓。歲出經常部三萬五千五百三十六圓。臨時部六千四百五圓云。

山口宮司
留任陳情
電達各方面

臺北市協議會員一致希望臺灣神社山口宮司留任。委于二十一日。對中橋內相。及拓相。內務省神社局長。及樂部會長。內田嘉吉氏。發陳情電報。

三十四銀行
株主總會
配當仍八分

三十四銀行。二十八日午前十時。在大阪商工會議所。開第六十九期定時株主總會。附議下半期配當案年八分。監查役藤田謙一氏任滿改選。取締役太河崎助太郎。和田久左衛門二氏任滿改選。取締役竹尾治右衛氏死亡。付議選後補。慰金贈呈之事。

臺東線改良
要求四十萬圓
豫算分攤未決

臺東線新武呂大間約十一哩改良計畫線。昨今設計已完了。明年度起。爲三年繼續事業。要求豫算四十萬。際豫算難于分攤時。當局亦頗焦慮。而該地方若此乘時方民。欲補此不完全線路。于交通杜絕。於是該地方有建設自動車道意向。然鐵道當局。亦認不完全。難于放任。該線原屬東製糖線。曾有數回改良。前該線之曲線及木橋假橋。故列車難出速力。若與改良線同速力。恐機關車及連結車輛脫線。豪雨大損害。故由際更促進改良。防止交通杜絕及事故發生云。

沙鹿街上。日來乞丐成群。或負子女。或火背其妻。子引其父。到處頭求施。自數十名。望當局於社會政策上。（並努力爲之）。（如是我觀）鳳山街役場某書記之被告聞中。內容係關面所關。且不過疑問而已。（正）

非有不正之點。一般人士所抱之誤解。可以氷釋矣。（一知者）旣報板信總會。監事朱四海二氏。及組合員一部。去十八日在某樂房聲明。云總會之紛擾。決非出於感情。乃爲公理而發。蓋此回之紛擾。一爲下款借區域外某當事。一爲自動車指擔保。故出萬餘圓。是其重要云。（調爲計[illegible]）

屏東信組島人總代
增員建議案提出後
緊急役員會議承認之

屏東信用組合。島人一派總代。爲主張增加役員。選出起草委員。起草建議案。經由總代連名蓋印。作成二通。於去十九日。一通提出郡當局。一通提出組合役員。去二十日。午後二時頃。內臺人諸役員。立開緊急會議。於當組合樓上。妥議結果。決定將該建議案承認。於總會當日提出。若得總代四分之三以上承認。增員自能實現。倘內地人一邊總代仍執強硬態度。屆時總會應惹起一大波瀾。議至五時頃閉會。

北上入高雄
船員視察臺南

[illegible]北上。去十九日入高雄港。警備對岸福州方面之軍艦。二十日草鹿艦長以下將校其他二百二十名。乘午前十時半之列車來臺南。同艦長訪問州市。對出動中受各方面之慰問。述謝辭。二十一日午前十時。船員全部視察。臺南市乘午後二時三十六分發之列車歸艦云。

其百三十二票。次陳鳥腳百十一票。又次陳金七十五票。四人當選爲監事。信用組定委員。諸任之改選計共十二名。因時間便宜上。乃以部落關係上。每區選出五七名。爲代表行選舉。結局確者。七名中。一二區郭定。三區陳同仔。四區王金標。五區吳長壽。六七區鄭老成。八區林滿火。九區黃新木。盛臨林中組。頂前區陳記。中港厝區徐有財。之十一名。至六時半完全通過。終在蓬萊閣。開慰勞宴。招待郡守。及諸來賓。

桃園信組
平穩總會
配當年一成

桃園。桃園信用組合。去二十日在公會堂內。開通常總會。有桃園郡守課長、勸業係員等臨席。午前十時半。由組合長吳鴻旺氏。宣告開會。後專務吳周之氏。報告一切及決算案。剩餘金處分承認諸事。照原案通過。次選舉役員。皆委組合長指名。理事陳文料陳發輝兩氏重任。監事桃園興源永山劉梓勝諸氏重任。鄭石興氏新任。評定委員楊超俊楊慰翊楊榮諸氏重任。簡長忠氏新任。次定款變更修正。及舞設總會議事細則一部修正。議案至是完結。於是郡守。其他臨席者諸話後。至午後一時餘閉會。拍籤而散。本期總收入二萬五千一百十六圓。總開出一萬七千三百餘圓。剩餘金七千三百餘圓。照繳入資金額。配當一成。

米實收增加
圓糯暴落
廿二朝反騰

內地米實收額。米界頭弱派或料減于第二回豫想額一二百萬石。然去二十一日午後農林省發表。竟增十八萬石。午後四時頃報到。臺北稻新街米商。皆大失望。圓糯落勢尤急。低于前日尾値三十八錢。販先限二十四圓九十一錢而已。二十二朝期米大五十錢。親場內只落二十錢。蓬萊米當限七圓八十錢。蓬萊米當限後場々內尚有十圓三十錢。迨午後六時頃。已落至九圓七十錢。後起至四圓起至三十五圓九錢。當地人氣鎮靜。圓糯當限十圓。中限十圓三十錢。又臺北市內穀價。二十一日上等千斤圓糯七十五圓。蓬萊五十四五圓。在來種四十七圓。二十二朝各種皆落三五圓云。

新莊信組
組員表示滿足
照原案通過

去一月二十日下午一時。新莊信用組合總會々場。假新莊座。開第十五回通常總會。因組合員出席遲延。至二時二十三分。始行開會。先由張組合長。以臺語述開會辭。介陳靖記爲通譯。次由陳專務。對昭和六年度之財產目錄。貸借對照等。一番報告。後乃由徐臨事之監查報告。乃以陳專務代理組合長。就議長席。因其臨時欲挿入組合之監查金。可於部下之業組合總之貯預之事。因諸合員不賛成作罷[illegible]

鼓舞點電
屏東鹽埔庄

屏東郡鹽埔庄。自昨年來。爲庄政進展上。庄職員不惜於退公時間。設舞計畫點電。目下該事業急於着手。不久定見完成。

會　事

▲南陽自動車株式會社。定第二回定期株主總會。來二十三日午後二時。開於羅東街太平閣樓上。是日附議事項五件。

▲元木願寺教務部長。遠山正導師。爲東海傳教察去十九日到羅東。受羅東街同風會招聘。是日午後七時。在羅東公會堂。開講演會。演題爲決斷世事。聽衆頗爲感動。至同八時閉會。

▲嘉義市教育係主催第一公學校卒業生補習教育。自一月二十一日起。至二月十三日。每日午後七時起。[illegible]補習員八十一名。

臺北市協議會（第二日）
議長視形勢重大
宣告休憩十五分間

臺北市協議會第二日。去二十一日午後一時二十五分。照前日同樣。開於市會議室。內海市尹。就議長席。報告。自今開會。因昨日決議向關東軍司令官其他。發慰問電。而馬公要港部司令官。今朝有返電報。吉鹿宮次郎氏。起述昨日來。乘合車賃金。過昂過低之議論續出。然在余意。決爲非昂。乘合車。現屬擴張時代。於市豫算所許範圍內。擴張之。若豫算有餘裕。可降至五錢。或三錢。又教育費。學校之借地料支出多額。次爲社會事業之救助費。計上千五百圓。以此金額。究竟成何事歟。愛々寮等要積極的援助之。又公設質舖之徵收利息。屬高利的。要求改善。佐々木參與。就社會事業愛々寮問題。市職員態度受非難。答以全屬流言蜚語。吉田參與。就學校之借地料。答以當局之方針。吉鹿氏。就愛々寮問題答辯。頴川增福氏。就豫算書廻送遲緩。或戶稅增額。勸業費少去之點質問。對此。吉田參與。說明豫算書配付遲緩事情。戶稅割之增徵。爲對於屎尿處置費不下付補助金。高橋補助金之少額。吉田參與答之。吉鹿氏言本問題。本年度雖無望。來年度希必增額。安田勝次郎氏。就屎尿處分問題。言吾人甚形努力。然因總督府。及臺北州幹部之更迭。失去交付補助金。甚屬遺憾云々。大[illegible]揮辯。悲憤慷慨。[illegible]市尹如何。希有責任答辯。[illegible]

市。六年度豫算。決定之對此。大稻埕公園。爲市區計畫。至於中止。殊屬可惡。市尹。助役。土木課長。應爲委員出席。在市之地位。如何說明乎。又公會堂問題。總督府。無視臺北市民。臺北市。與他地方異。屬獨立之市。協議會雖非決議機關。然欲言者。可得言。又學級收容兒童。據昨日說明。一學級六七十名。然擬學校既得之[illegible]

對此。內海議長。就屎尿問題。詳細說明內容。至因督府。不交付補助金。致不得已。增徵戶稅割。又就大稻埕公園。與市區計畫。學級數之問題。詳細答辯。安田氏更就屎尿問題之質問再言。議長答之。近藤蒲夫氏。亦起述昭和五年以來之屎尿處分問題質疑。議長答辯。吉鹿氏。起言吾人與總督府。約束如斯。[illegible]

慮。不得遲誤。至是議長。因視形勢重大。乃宣告休憩十五分間。爲時三時。

除一部外
原案可決

三時二十分再開。大澤良吉氏。言。乘此機會就臺北市將來問題。欲二三質問。其一爲關于當局。執有那何政策于臺北市建設。市[illegible]

之準備。爲法人之市。不得不活動。然本島無如內地之市長會議。並無市尹會議。臺北市尹非要率先開此乎。市當局之意如何。又臺北市之社會事業費。過於少額者。寧非當局之認識不足之結果歟。議長答言。大臺北市之建設。存檯上之論。[illegible]後之事。畢竟[illegible]

是亦不能照檯上計畫。臺灣現尚未施行都市計畫法。又耕地整理法。亦未施行。若公布大臺北市之市區計畫。則爲發布諸法令。以順應此計畫也。又在市尹。欲得府方之指導辦事。就社會事業。爲達其目的執努力方針。是故在民間亦有其援助。大澤氏。更注意。對於社會事業[illegible]

見。然後就公會堂之經費支出質問。佐々木參與。議長答之。至是質問裁止。入歲入出豫算二讀會。將衛生費廻後外。全部照原案。可決歲出經常部。次移入臨時部。各款皆照原案可決。續入歲入。經常部臨時部。皆無異議。除第一款市稅外。全部可決[illegible]

[illegible]

臺灣日日新報

主婦之友 一月號

大婦人氣の大婦人問題の生白粉

▲奥様の癖直し十ケ條 (貴人を惹きます美麗方の惹い癖と意地悪の癖の直し方を教へ所作の美しさを讃へる)　新渡戸博士發表

▲旦那様の癖直し十ケ條 (貴婦人を惹きます美麗方の惹い癖と意地悪の癖の直し方を教へ所作の美しさを讃へる)　西崎夫人發表

▲短氣な良人を怒らせない秘訣 (何かといへば直ぐ喧嘩する短氣な良人をもつて困りの方にありませぬかとんだ怒りっぽい奥さんもいらっしゃる)　三人の婦人が語る

流行の花嫁姿 (上屋敷)　(スラリと発育した花の如き白眼の大和撫子)

金婚式を挙げた自慢の家庭圓滿法の臨驗を語る座談會

夫婦ばかりの家庭圓滿法の臨驗を語る座談會

小岡弘道先生　海老名彈正先生　櫻井省三先生　杉崎之助先生　別宮言五郎先生　千代子夫人　みや子夫人　りう子夫人　つゐね子夫人　ちか子夫人

▲家庭のために妾となった婦人の煩悶解決法　山室軍平

▲情婦のある良人に離婚を迫られ妻の煩悶解決法　横田博士

▲愛人のある良人に仕へる若き妻の煩悶解決法　久布白女史

▲別居中の良人の不品行に泣く妻の煩悶解決法　本間俊平

▲男は海月みたいなもの　女とは斯んなものなり

男の乳房は海月に似て女とは斯んなものなり

▲女とは白粉を塗る人間だ　女の美は白粉を塗るか塗らぬかで決まる

婦人病治療法の座談會

岡田辯江の祕曲

石上欣哉

▲極寒時の赤ちゃんの育方相談會

▲瀬戸物の肺病をユッリ葉で根治した經驗

▲うんぽと耳鳴を治した民間療法

玉子一つで出來る!! 美顔法の新公開

▲鳩山文部大臣母堂の育兒美談

▲良人の出征に殉ず井上中尉夫人

▲櫻井肉彈少將の滿洲戰地通信

▲滿洲出動の赤十字婦の活動振

▲洋服類の上手な繕ひ方

▲針一本で誰にも出來る流行の刺繍の仕方を公開

▲針一本で手輕に出來る縫ひ絞の染め方を一切發表

▲和服に應用した新案の防寒毛絲編物の編方各種

▲極寒用の新考案の赤ちゃん着物の仕立方各種

▲溫かい變り御飯の炊き方廿種

▲お惣菜用天ぷらの作方廿三種

▲美味しくて榮養の多い豚肉料理の作方十一種

▲何の骨でも美味しく食べられる流行の料理法

▲卽席に出來る美味しいお吸物の拵へ方各種

▲經濟で美味しいお養出汁の取り方各種發表

▲溫かで美味しいホット・サンド・キッチの作方公開

金時計五百名!!

ハガキ一本で出來る大懸賞の發表!!

(レシピの有効なる方法)　大貧乏の方法でもなほ本で達しも出來ます　本で達しも出來ます　貧乏も出來ます　以上皆ゆるます　百米を旅行の費用　見用毛絲編物の編方　百円の新案　百円の新案

第一附錄 姙娠から安産までの一切の心得

第二附錄 姙娠一ケ月から出産までの十ケ月間の姙婦の心得を何から何まで一目で判るやうにした新案の別冊附錄!コレさへあれば安産は疑ひなし。一圓以上の價値があると大評判。全讀者へ無代進呈

姙娠から出産まで安産の心得

八大画家の美人画色紙集

社友之婦主 東京神田(振替口座一〇八一番)

若き日は

人生の黄金時代

その若々しさと
うるはしさを
いつまでも保つことが
確かに出來ます
クラブ美身クリームの
御常用によって……

美身クリーム

ムーリク

にめ止レア　にめ止ケヤ日　に下粉白粉

歯痛に頭痛はガオガンで直る

ダンダンは風の妙藥

發賣元 株信生堂藥房
代理 東京小石川區茗荷谷町
大木合名會社
大阪堂島北濱
同支店
▼各藥店に販賣

大人氣

三宅商船株式會社

門司 神戸 横浜 明治三十五年五月五日 創業
門司 神戸 横浜 大正二年五月廿五日 改稱
門司 神戸 横浜 昭和二年一月廿九日 改稱
門司 神戸 横浜 昭和二年二月三日 改稱

産業組合の配當金問題
杓子定規に陷らぬが宜しい

一

今月から來月にかけては所謂茶業組合の總會シーズンであつて、殆んど毎日のやうに島内各地に開催されて居るが、これを前觀する二三人の立場に於て此際感想の二三を述べ斯界の參考に供する事も強ち無駄ではないと信ずる。總會といふものは言ふまでもなくその一期間の業績を決算し經營の成果に省みて更に新らしき計畫の下にスタートを切るべきポイントである。從つて業績の顛末は兎も角として組合員は何れも多大なる關心を持して共に議事を進むべきであるが、然るにその多くの總會なるものが吾人の眼前に展開されて居るのは何であらう、殆んど例外無しに總會騒動なる苦々しい場面ではないか。

二

而もその騒動の正體たるや幹部當面の職責であり、役員選擧の陣取であり、更に甚しきは役員名徒の[illegible]であり、[illegible]それで吾人たちの言ふ所は共存向榮であり、協同自治をモツトーにしてゐる産業組合の總會であるのであるから聊か呆れ返らざるを得ない。勿論かゝる原因は組合員の無智と訓練乏しきにも因るが役員の[illegible]が多くの場合最大因となることは否むことが出來ない。かゝる際組合の理想とか精神論とかをかざして一般組合員の無智蒙昧を責めるは或は責める方が間違つてゐるかも知れない。實際の所組合は茶業組合の精神どころか一組合と營利會社の相違といふ點り切つた點に就てすら理解ある者果して全員の何分くるであらう。恐らく二十七萬の内一萬あるかどうかも疑はしいのである。殊に本島の如きは制度の方が遥かに先走つて自發によらぬ地方民を無理に押込んで來てゐる様な傾きもあり、舊き盲目者の群れを無理に引つ張つて歩いて居るやうなもので此の點で理事、監事等所謂役員等の責任は決して輕くないのである。更にこれを自治訓練の上からみても、本島に於ては完全なる地方自治が未だ許されて居ないに拘らず獨り茶業組合に於ては完全なる自治に任かされ、普通選擧を以てする自由決議機關の形式をなしてゐる。而も今や實施十有八年、ほぼ一街庄一組合の理想に達し全島に二十七萬の中堅人士を網羅して居ながら、未だにかゝる態たらくでは本島在住民の自治的能力の檢討に著しく不安を抱かすものがある。この點特に地方本島人士のため反省を促さねばならぬのである。

三

次に今日世論として興味を繋い居る利益金配當制限の問題であるがこの解決は極めて明白であると思ふ。即ち茶業組合は他の事業會社や銀行と違ひ獨特な機能により利用分量がとりも直さず營利會社の配當に準ずる性質のもので利益金の配當率を以て利益の總てを論ずべきでないことは言ふまでもない。しかし組合界の實際はやはり配當率の多少に重心を持ち經營者も加入者も一厘でも配當率多きを願ひ努めてゐる。此の傾向に鑑みて監督官廳が財界の實情と組合の基礎強固を圖つて利率の依名通達を以て配當率の制限をなしたことは至極妥當な處置と云はなければならぬ。但し此の原則を以て一率に律することも聊か當を得ぬ[illegible]ではある。例へば臺北州當局が配當率を八分以下と制限せる通達に對し臺北某組合が一割配當を主張した問題の如き吾人の見解を以てすれば實情に合致した方法において善處すべきであつて、何處にも原則と例外とのあることを忘れてはならぬと思ふものである。

四

臺北某組合が州の通達に逆らひ一割配當を實行せんとするのは、臺灣茶業組合規則施行規則第十七條により明かに認められたる合法的處置であるのだから、若し眞に實力あるものなら之を例外として認め得る餘地はある。若し此點で勢方頑張れば、官廳側には反抗行爲となり組合側に云はすれば干渉となる。要は杓子定規にならず實情に適し原則以外の例外もあり得るといふ因はれぬ心持ちで實情に適し處理するならば問題なしに済む事と思ふ。要するに當局側が配當制限の目的は一般經濟界の時節に鑑み利益金を成可く留保せしめて各組合の基礎を危くせしめざらんがためであり、云ひ換へれば組合員擁護の婆心に他ならぬとすれば不安の懸念絶對なき特殊な組合をも一率に律して制限しやうと云ふことは無理がある。又組合側が當局の通牒に對し逆に反對するといふのも考へもので、その間自づから實際に即した解決方法の生れ出づべきものと信ずる。現に内地産業組合の如き國法の特別なる保護恩恵を受けてゐる者に於ては監督官廳は徒らなる營利に急なるものに對しては飽まで權限を振つて統制いたさねばならぬが、同時に共の發言を圖し健全なる步調を以て進むものに對しては何處迄もその自治的機能を發揮せしむべきであると考へる。

火蓋早くも切られて政戰は全國的に展開
二十二日の立候補屆出者 五十有餘名に達す

【東京二十二日發電通】衆議院總選擧期日は二月二十日と決定したが、各地方長官は選擧費制限額の告示をなし候補者は二千圓の供託金を供託し、選擧長に立候補の屆出をなすと共に選擧事務所を設け、別項の如く早くも二十二日中に五十餘の立候補者を出して公に選擧運動を開始し政戰は全國的に展開することとなつた

戰法を變へて科學的に戰はん
選擧委員も設けずに 政友會の選擧對策

【東京二十二日發電通】政友會では最少二百五十名を目標として選擧戰に臨むこととし公認候補三百三十乃至五十名を選定する豫定になつてゐるが候補者の數は[illegible]見んとしつつあり、久原幹事長は極力當選の可能性あるもののみを立候補せしめんとしつつある。今回は從來の選擧方法と異なり科學的戰法を用ゐる必要ありとし更に選擧委員は設けず久原幹事長の下に總務諸務を以て選擧本部を構成し岡田、金光兩總務之に當り山子一民氏が之を補佐することとなつた

統制を亂す者は除名する方針
前代議士以外は嚴選主義 民政黨の選擧對策

【東京二十二日發電通】民政黨は二十二日午前十時本部に第一回選擧委員會を開き協議の結果必勝を期して選擧戰に臨み今回は特に前代議士以外は嚴選主義をとり統制を亂すものは除名して篩にかけ所期の目的を達するに意見一致し正午散會午後一時から全國支部長會議を開いた

十二名の立候補者 勞農大衆黨で決定
麻生、大山兩氏は斷念

【東京二十二日發電通】全國勞農大衆黨は二十一日午後六時以來本部で中央執行委員會を開き左記十二名の立候補者の選定を行つた黨首麻生久氏は例の栃木事件のため二百名に上る支部聯合會の選定を行ひた立候補を斷念し大山郁夫氏も立候補を斷念し共に選擧戰に專ら應援に當る本部の豫想してゐる當選確實なるは

加藤勘十、松谷與二郎、杉山元治郎、大矢正義、河上丈太郎、淺原健三、古市春彦七名
立候補者確定は左の如し

東京府第二區中村高一、四區伊藤 大野郎、五區加藤勘十、六區松谷與二郎
神奈川縣第一區金井芳次、三區宮[illegible]
岩手縣第二區泉國三郎
秋田縣第二區川俣清音
大阪府第一區田島靖勇、三區大矢正義、五區杉山元治郎
兵庫縣第一區河上丈太郎
福岡縣第二區淺原健三、四區古市春彦

選擧戰線の展望
激戰地は何處々々か

【東京二十二日本社特電】[illegible]

前藏相の度胸如何

[illegible]

白蓮夫人の支那服

[illegible]してゐる、しかし井上氏にその度胸があるか如何

宮崎龍介君が山梨縣の勞農大衆黨から立候補するがあるが白蓮夫人の應援も南京張りの支那服では時節柄いけまいとの事

小橋氏の返り咲き

しばらく雌伏してゐた小橋一太君今度返り咲きの形で熊本縣から立候補、相手は今は時めく内務政務次官で政友會選擧元締め山崎達之輔である、この爭ひは相當激烈だらうとの事

中橋永井の大取組

石川縣における中橋内相と永井民政黨幹事長の取組これにも増して盛觀を呈するのは新潟縣で出馬する山本農相は是非とも當選せねばならぬ一人、前回に不幸落選した愛知縣に御歸りであり、取選さねばならぬ、その新潟縣は曾て愛知縣に御手をしてをり、時の深野知事を敵へふち込んだ曰く味の小橋知事である、民政黨の候補者が獻身的をしてをるとか

山本農相の雪辱戰

中島氏の一本立ち

東京二區からは中島彌團次君今度は御大政若槻氏から遠くはなれて一本立の立候補相手は鳩山文相とある、更に社民黨の御大安部磯雄君今度は當時戰の意氣で出馬、文士としては前回この區から立候補落選した大森健君も今度は總理秘書官と云ふ勝めしい肩書で立候補民政黨の古狩者高田秀民君もこの區からだ、定員五名に對し政友からは山大養氏政から中島高橋[illegible]

滿蒙建設問題で外、陸が重要協議
完全に意見一致

【東京二十二日發電通】外務、陸軍兩省[illegible]

立候補屆出者（二十二日の分）

【東京二十二日發電通】本日の立候補屆出者次の如し

東京府
一區　大勢田重治（民　新）
一區　田中　澤二（中　新）
一區　木田　孫成（政　前）
一區　高橋　長次（民　新）
二區　鳩山一郎（政　前）
二區　安部　磯雄（社　元）
二區　中島彌團次（民　前）
三區　高橋　秀臣（民　前）
三區　伊藤仁太郎（政　前）
三區　小林　政一（民　前）
四區　遠藤　千元（民　前）
四區　安部　五郎（民　前）
四區　中島　彌太（民　前）
四區　四牧　德太郎（政　元）

五區、社民黨の安部と云ふ兩巨頭が新黨の陣容を整ふ黨電報で立候補を宣するだらう民政の名物男德田彌平君今度は徳島縣から立候補に決定

大阪府
四區　坂本孝三郎（無　新）
四區　吉川　吉郎兵衛（民　前）
二區　佐賀縣
六區　[illegible]
三區　松谷與二郎（大衆　前）
二區　長谷川　正治（政　新）
一區　桑原　信助（政　前）
五區　立川　太郎（政　前）
五區　高木　正年（民　前）
七區　鈴木富士彌（民　前）
六區　山口　久吉（政　新）
五區　佐藤　正（民　前）
四區　野坂　實吉（政　元）
四區　磯部　尚（民　前）
四區　吉島　宗三郎（民　新）
四區　森　金造（民　新）

宮城縣
一區　[illegible]
二區　[illegible]
三區　[illegible]

愛知縣
五區　杉浦　武雄（政　前）

兵庫縣
一區　野田　文一郎（民　前）
二區　前田　房之助（民　前）
四區　清瀬　一郎（革　前）
一區　砂田　重政（政　前）

岐阜縣

一區　森田　[illegible]（民　新）
一區　吉田　[illegible]
二區　[illegible]
三區　[illegible]
一區　石原　[illegible]
一區　[illegible]
四區　坂野　[illegible]
五區　鈴木　八郎（政　前）
五區　[illegible]

長崎縣
一區　[illegible]（民　新）
二區　牧山　耕藏（民　前）

宮崎縣
佐藤　重遠（政　前）
水久保甚作（政　元）

鹿兒島縣
二區　鶴山　武夫（政　前）

北海道
二區　[illegible]　利吉（民　前）

政派別

【東京二十二日發電通】二十二日午後五時半現在立候補者別左の如し

政友	一九
民政	一八
社民大衆	二
革新	一
安達派	一
中立その他	三
計	五四

社民黨候補十五名決定
四、五名獲得の豫定

【東京二十二日發電通】社會民衆黨は二十一日總選擧の第一次として十五名の候補者を決定した。が四、五名獲得の豫定である。候補者は一名右圓を本部選擧費用として納入せしめ應援は集中主義を採る方針である

司法省の選擧諸費

【東京二十二日發電通】司法省では選擧事務費として約六十萬圓を二十三日頃大藏省に要求することとなつた

棄權防止
内務省の方針決定

【東京二十二日發電通】内務省は棄權防止の爲め選擧當日は工場、會社、銀行等に使用人雇主に勞働者に投票の餘暇を與へ投票を有効に使用せしむる方針に決定した

立候補屆出數は八百名位か
警保局の觀測

【東京二十二日發電通】内務省警保局の觀測では立候補屆出數は十三日までには八百名によると見てゐる、普選實施以來第一回に九百六十五名、第二回八百四十名で今回は不景氣に依る供託金調達難で一層その數を減ずるであらう

日曜祭日も屆出受付

【東京二十二日發電通】内務省は立候補屆出を日曜、祭日も受付けることとなり屆出最終日の十三日は午後十一時まで受付ける方針に決定した保證供託金は最終日は特に九時まで受付けることとなつた

内務省の選擧諸費
二百萬圓

【東京二十二日發電通】内務省は選擧諸費用二百萬圓を大藏省に要求し責任支出を求めた

屎尿處分に要する戸税割增徵案
付帶決議付で可決
臺北市協議會終了す

臺北市協議會の第三日目は二十二日午後一時半から開催議長開會を宣し總督認可報告の後
諮第六號臺北市水道使用條例中改正の件
を付議し武部參與から改正理由の説明あり、異議なく讀會を省略し三讀會に入り可決確定
次で前日來の大問題となつてゐる屎尿處分に要する戸稅割增徵即ち
諮第一號中市稅及歲出經常部の第六款衛生費
を付議し
安田勝次郎氏　本案に賛成してゐるものではないから左樣御承知を願ひたい
と釘を打つたのち民政黨の消極政策から政友會の積極政策に移つたことを說き
市當局は來年を待望して居られるやうであるが今の狀態では來年も恐らく府州當局が補助金に就て考慮するかどうかは疑問である、臺北十五萬市民が每年これを負擔して行くことは面白くないことであるから此際増稅案は見合せられたい、私共はこの案に賛成出來ない
と反對し後藤政之助氏も安田氏同樣補助反對の意見を述べ
屎尿處分費の補助がなければ市の屎尿汲取りの有料をやめ[illegible]
[illegible]

臺北市尹の勅任昇格
その他を決議

この時安田氏緊急動議をなしたいとて
一、臺北市尹を高等官二等に昇格せしめたい
二、臺北市の助役を二人としたい（尚市協議會員の數を更に二十名増加し官選の有力者を選定し五十名としたい）
三、臺北市を特別市とし總督府の直轄としたい
右の御決議を願ひたい
と述べ陳振能氏賛成意見を述べ動議成立、議長起立により採決をなして贊成議員氏が充分に討議された、ことを要求して暫時休憩の必要とて二時四十分議場は休憩
ると暫時休會の由[illegible]氏の答辯があつて四時散會した

市尹公報に基き協議のため一時休會は是非要望する事務員から協議の結果五十分再開
三時三十五分再開
安田氏特別委員會の結果を報告し左の通りの附帶決議案を朗讀し一同これを承認
附帶決議
屎尿處理費に對しては傳染病豫防法により官費補助を受くべきものなるに拘らずこれなきため遂に戸稅割増徵の已むなきに至りたるは甚だ遺憾とす、市當局は屎尿處理費の補助交付に對し速かに國庫の補助を講じ以て市民負擔の輕減を期せられんことを希望す
右決議す
次で大澤氏から附帶決議に對し市當局は如何なる信念を持たるるかを質し武藤長之に答へ三讀會に入り異議なく可決確定し
諮第一號市稅戸稅割賦課率に關する件を附議し吉田參與から内容の説明あり讀會を省略して可決確定し、茲に於て總ての議事を原案通り可決された

三時十七分議長は休憩を宣す

四時半開會
安田氏一增稅には反對であるけれどもチフスの豫防に關聯してゐるから總々と取扱ふべきもので[illegible]あるまいと思ふ故に議長と市當局を煩はしたい
と特別委員を選定し充分に檢討を重ねた結果起立してこれに賛成し議長から
安田、瀨川、大澤、江頭（讓）、張清港、吉岡、陳天容、鍾日倫、陳振能
の諸氏を指名、市尹、助役、庶務課長ら共に右委員は別室に[illegible]

時局に鑑み井上總督府の方針が[illegible]り補助金の下付をお願ひし市民負擔を少なくする目的を達成し[illegible]なる腹りである
[illegible]
から休憩をしたい
[illegible]は如何
とあるも[illegible]懇談し佐々木參與陳から交出して認めないから不能であると答へた

イギリス内閣の危機取沙汰さる
關稅政策に關する閣内の意見不一致のため

【ロンドン二十一日發電通】イギリス内閣は關稅政策に關して閣内の意見不一致のため内閣の危機が取沙汰されてゐる、國璽尚書ブイリップスノーデン、文相ロナルド・マクドナルドの兩氏は多數の意見たる保護關稅政策に反對して辭表を提出するかも知れぬ。二十一日四時間半に亘つて閣議が開かれたが有機嫌の後保守黨のみで別に會議を開いたので非常に注目されてゐる

昭和六年度の入超一億餘
大藏省發表外國貿易

【東京二十二日發電通】大藏省發表、昭和六年度全年分の我國外國貿易左の如し

輸出	一、一七九、二二一
輸入	一、三一九、四〇九
差引入超	一四〇、一九八

重光公使海相と懇談
上海問題で

【東京二十二日發電通】重光駐支公使は二十二日午後四時海軍省に大角海相を訪ひ大臣室において谷[illegible]り說明を受したるに對し同中將より次の說明が有いた
[illegible]御懇談を遂げ以後宜しくお願ひ

平塚長官けふ著任

著北は午後二時五十五分

十一日基隆入港のアメリカ丸[illegible]に十一日午前十一時[illegible]著本島に著任[illegible]午後一時五十五分[illegible]臺北驛に[illegible]

眞崎次長と重光公使會談

阿部軍司令官から謝電

波蘭、遺憾の意を表明

【[illegible]二十一日[illegible]】[illegible]

前夜事件に關し中國[illegible]の南京政府の政策[illegible]により上海の日支衝突事件に關し詳細說明し重要會議を遂げて五時三十分辭去した

御硝器雜的　何鷗庭手入

[illegible]

德川喜翰男當選

【東京二十一日發電通】貴族院男爵議員大關增男の後任は德川喜翰男が當選した

人事

▲増田臺灣務部長安藤技手　二十二日夜行にて嘉義へ
▲吉田氏男氏（ワールド通信社主幹）及び神社巡行の要務で來臺二十二日夜行で中南部へ

シナチク

▲特派員の小笠原技師に對して、「愛國の產業Ａ、Ｂ、Ｃとは何に」と質問に及んだところ得つてましたとばかりに同君言はく、「卽ち、ホップ、西瓜、甘蔗の事を云ふので」とのことで、パイナップル、バナナ、果物がかりた[illegible]とは云ふのは[illegible]ＡＢＣとはアルコール[illegible]とされてゐるので「それでは[illegible]ＡＢＣとは」と反問に及べば小笠原君「いやな[illegible]」

●商業登記公告
[illegible]

●合資會社
[illegible]

●有限責任[illegible]組合
[illegible]

臺北地方法院[illegible]

本日肉食デー
（肉類）一割引
內地肉 百匁 三十五錢
臺北市 電話[illegible] 鳥伊

外交部長
外交員
[illegible]

內科　外科　板谷醫院
臺北市榮町[illegible] 電話二五五三番 入院隨意

▼一月二十三日より
大福引付
春の帶側大陳列會
昨年帶側五割引

新柄レーヨン帶側	一圓八十錢 一圓九十五錢
名古屋仕立帶	一圓五十錢
同　壁織仕立帶	一圓七十錢
本製羽二重帶	二圓
同　縫入羽二重帶	三圓三十錢
鹽瀨羽二重丸帶大特賣	三圓八十錢

色調一變した
春著の新柄會

本場秩父銘仙	一反	二圓九十錢
春向銘仙紫矢絣	同	三圓八十錢
同　中形	同	三圓五十錢
同　錦紗銘仙	同	六圓八十錢
同　綿セール	同	八十八錢
同　アムセンホグシ	同	一圓三十八錢
本英ネル新柄	大巾尺	四十錢

物價昇騰の折柄ですが特に昨年通り値上げせずに奉仕させて頂きます。
卽時引換へ大福引景品は御買上高一圓每に一枚宛進呈

臺北市榮町京町　電話 二三四二・二七八四・一二二五
松井吳服店

臺南市南門町に工事中の臺南放送局の上棟式

臺中州當局が 治蕃の統一を圖る
蕃地第一線に働く人々を 州に召致して

【臺中電話】臺中州理蕃課では來る二月四日から向ふ三日間に亙り東勢、能高、新高三郡下蕃地の警察官駐在所監督分室主任等の理蕃主任らを州に召集し理蕃政策の大綱に準據して治蕃上の統一をはかる事について打合をなす事となつたが附議事項は諮問事項、調査事項、希望事項、指示事項等にして會議の三日目には前記三郡の外竹山、南投、大甲郡下の要務關係者を招集して警務上についても打合をなす筈であるが蕃地の第一線に勤務する重要な人々を州に集めての會議は臺中州としては今回が初めてであると

新學期到來で 十三、四名は犧牲
師範卒業生の割當に 押除けらるる古い教員

【臺南電話】臺南州に於ける昨年來緊縮された行政整理に伴ふ退官者の數は其後の分とも近日中に發令の筈だが同それに次いで新學期の切迫に伴ふ本年度師範卒業教員の配置に關しては迫つて總督府に於ける各州教育課長會議の際決定を見ることとなるが現在州下小、公學校教員の缺員と見るべきもの三十名前後を數へつつあつて右に對する新教員の配置見込數は大體四十三、四名とせられ同それに對しては從來學級增加により或る程度までを補つてきたけれど七年度は豫算の關係上小、公學校とも學級增加が全然行はれないため自然十三、四名の犧牲者を出すこととなるべく何れとしても人事整理の惱みさは各方面に吹き荒ぶ有樣である

役員に喰つて掛り 竹山信用組總會揉める

臺中州竹山郡竹山信用販賣購買利用組合第十七回通常總代會は二十日午前十時より開會、出席總代員百名、監督官廳から郡二十名來賓等々、[illegible]役員組合理事、官廳特務外一名係員も數名あり、監督官廳から郡庶務課長渡邊勸業主任、杜木氏等臨席先づ林如琛組合長議長席につきて事業經過概況を述べ次いで監査報告理事が詳細なる事業報告を爲し監事山口氏、監査報告を爲し次に各號議案を附議したる所十五ケ條の各議事項を附議したる所[illegible]これに多數賛同者を得たが公課は付き監督官の意見を求めたるも矢張り公表不可能なるを以て陳理事、郡長等外數名の熾烈なる質問あつて一時大紛糾を惹き起したが漸く郡部長の訓示あつて午後五時閉會[illegible]

理事 陳紳術、長谷八太郎 監事 高成貢、林殿安、[illegible]

新竹高女の 耐久遠足

新竹高等女學校にては嘗て施行せしテストに依り生徒の體力に應じ左の二班に分ち遠足を爲すと
▲第一班（三百餘名）二十三日午前六時半學校出發、午前十一時半頭分着、午後零時半頭分發、午後五時半歸校、往復十里半
▲第二班（四十餘名）二十三日午前八時十分學校出發、午前十一時假水港着、午後一時假水港發、午後四時歸校往復六里

死場所を探して うろつく藝妓
臺南新町金波樓の三吉 行方不明で大騷ぎ

【臺南電話】臺南市新町遊廓金波樓の抱へ藝妓三吉事本名今井チサエに去る二十日朝同樓を出て行つた切り歸らぬので同樓では手配り探し廻る一方警察に行方搜査方を願ひ出づる騷ぎを醸したが二十二日午後[illegible]その間安平に赴き山附近を彷徨してゐたものらしく任細があるらしく[illegible]課係で水田行政主任が事情を取調べ中であるが一説には借金の關係があり[illegible]家出したものらしい

後藤司令官 部內の初巡視

【馬公特電二十二日發】新任後藤要港部司令官は水田參謀長以下の隨員を隨へ二十一日より部內を巡視し二十四日終了した

鳳山マ病防遏 工事一段落

【高雄電話】高雄州鳳山街のマラリア防遏用排水工事である同街の北端を周る排水溝は大部分竣工し[illegible]完成の見込である[illegible]工事を施工[illegible]

桃園埤圳の三號隧道 難工事の復舊成る
二十一日から完全に通水

新竹州下桃園、中壢兩郡下に十三萬甲の水田灌漑面積を有する桃園埤圳の第三號隧道（延長約一里）の中十四、五間崩潰した昭和六年の二期作は一時的の應急工事を施して漸くうじて通水した[illegible]工事は六萬圓近い時節柄[illegible]本工事は大田組の請負で昨年十一月五日起工したのであるが七年の一期作の關係から一月二十日までには是が非でもやり上げて貰ひたいと云ふ無理な註文である、然し[illegible]知事の熱誠に動かされ磯田技師が[illegible]工事場及び工事監督所に[illegible]を十日間で晝夜して午前六時半から穴の中へ這り晩の八時でないと穴から出ないと云ふ有樣で一日光を見ざること二ヶ月半、隨分無理な仕事をよくやつて呉れましたよ、正月なんぞも穴の中でお互ひお芽出度うを云ひ合つた樣な仕末です、設計としては從來崩潰した所はどうしてもコスが出て駄目だから川手の方へ十二、三尺避けて穴を掘ると同時にコスの出ない內にだんだん固めて行つた所案外好結果を得ましたと又大田組の江原氏や青木組合長は何しろ狹い穴の中ですから大勢の人を入れる事が出來ず隨分骨が折れましたが工事監督の山下氏以下從業員の努力と天候に惠まれた爲一人の怪我人も出さず何等の故障も起らず無事に竣工する事を得ましたのは知事さん始め皆さんの御熱誠な御援助の賜ですと語つてゐた、それでこそ知事さんも期間にない復舊工事竣成後の通水式を行ひ併せて隧道工事の犧牲者の靈を弔ひ組合では又[illegible]隧道まで乘船して附近の部落民と共に通水を行はれた[illegible]都下の關係民も初めて愁眉を開き[illegible]

花蓮港臨海線 工事進捗
三月中には試運轉

【花蓮港電話】花蓮港臨海線の敷設工事は着々進捗し三分一はレールの敷設を了し機關車を使用してバラスの運搬を行つてゐるが米崙川鐵橋のガードも目下組立中であるから三月中旬頃迄には臨港線全線の試運轉を行ひ得る筈であると

我れも〱と 恩師の急を救ふため
輸血の申出が二十名 宜蘭農林生徒の美しき誠心

【宜蘭電話】臺北州農林學校の農場長で且つ技師中目德治氏が去る十六日宜蘭に出張して[illegible]の際より胃の爪で胃穴をいぢつたのがもとで多量の鮮血を出し帰井醫院の緊急手當をうけ更に宜蘭醫院にもかかつてゐるが經過思はしく遂に輸血する事になつた所宜蘭農林學校の五年生等は之をうけた事あるので恩師の危機を聞き我も我もと自發的に申出るもの二十名もあり、この內から數名を選んで五百グラムを輸血したのがよく利いたと見え今尚一進一退で油斷のならぬ症狀なれど先づ大丈夫と見られてゐる

何處の者とも判らぬ 慘殺死體を發見
草屯の隣坑溪上流に

【臺中電話】南投郡草屯庄字隣坑溪上流一里の地點に二十五六歳とおぼしき男の傷ある死體のあるを去る十七日午前一時頃同庄へ所用のため通りかかつた一內地人が認めその筋に屆け出たので係官現場に急行取調べた所頭部額部其他に十數ヶ所の刀傷を受けて慘死しをるを以て直ちに臺中州刑事課に通報し二十一日吉田臺中法院檢察官は岸本刑事課長を同伴して現場に到り死體解剖をなしたが慘死人は何處の者とも判明せぬが他殺された[illegible]男であるので目下八方に手を廻し犯人搜査中である

深夜を 怪しき人影
金庫泥棒か

【高雄電話】二十二日午前三時頃高雄市山下町中島自動車商會前の路を巡行中の富田巡査が怪しい人影を認め誰何するや件の怪漢は矢庭に逃亡を企てたので追跡した所遂に本願寺の山中に逃げ込み姿を晦ましたので附近を搜査の結果フエルト草履、中折帽子等を遺棄してあるを發見、一方同時刻に山下町土田自轉車店方に賊が忍び入り手提金庫を盜み去つた事件があり其の筋では前記の怪漢を嫌疑者と睨んで目下極力搜査中

宜蘭の公賣賣出し

【宜蘭電話】二十三日午後一時よ[illegible]

嘉義の 三問題
實業青年會幹部 市尹訪問

【嘉義電話】嘉義實業青年會會長勝田嘉森氏以下幹部諸氏は二十二日午前中松岡市尹を訪問し同會總會の決議に基づく次の三件に關し市尹の意見及び斡旋を希望したが松岡市尹の意見としては前市尹時代既に[illegible]市營運動場は之を廢止し阿里山國立公園協會の事業に[illegible]邁進する事とし公園內グラウンドのスタンド建設はなるべく速かに實施する事に決定してをると
一、市營グラウンドにスタンド[illegible]
一、市勢振興調査會存續の件
一、阿里山國立公園協會事業促進[illegible]

臺中州の 來年度豫算
廿七日から審議

【臺中電話】臺中州七年度豫算は二十三日から總督府內務局において査定を開始する事となつたので說明のため臺中州方[illegible]

臺北州蕃地職員 購買組合創立總會
羅東に開かる

【宜蘭電話】二十二日午後一時より羅東郡蕃地職員購買組合の創立總會を羅東に開き[illegible]關野羅東郡務課長[illegible]外各地職員の代表者四十八名出席して事業方針の大要等業務の規約の件其の他を協議通り可決したが之によれば組合の本部を臺北に、中繼所を羅東に配給所を蕃地の各所に置く事と取引銀行を商工銀行にする事及び出資額も[illegible]で午後三時半散會した

新協議會員の 挨拶廻り

【宜蘭電話】新任宜蘭市協議會員森林生、加藤樂齋、林木根の三氏は二十一日市內各方面に挨拶廻りをした

花蓮港協議會 三十日に延期

【花蓮港電話】花蓮港街協議會は二十六日開會の豫定であつたが[illegible]

鳳山にも方面 委員助成會

【高雄電話】高雄州下鳳山街に方面委員を設けたのは昨年五月であるが方面委員の活動を促進する上に於て財的援助を要することは勿論で街當局は方面委員助成會を設立すべく目下考慮中であるがこれが基金は管內に於ける[illegible]にて近く實施予定の[illegible]節約して街に寄附を申込むものが少くないのでこれらも基金の一部に充當する目論見である

田保長が二十二日出北した

臺中實業協會の 從業員表彰

【臺中電話】臺中實業協會では來る二月十一日紀元節を卜し臺中市內商業者において勤續[illegible]從業員について表彰する事となつて目下調査中であるが[illegible]候補者を是非共實業協會へ申出られたいと

[illegible]來る三十日午前九時から昭和會館に開催する事に決定された

岡山郡の獻金 募集方を打合せ

【高雄電話】高雄州岡山郡では二十一日郡內の各街庄長を招集し[illegible]について協議したが各街庄長共勿論異議のあらう筈なく[illegible]獻金に着手する事に決定[illegible]一千八百圓である

軍艦北上 高雄拔錨

【高雄電話】高雄港碇泊中の軍艦北上は二十二日午前九時半拔錨、同艦は[illegible]のため澎湖方面に向つたが[illegible]艦內の參觀を許した

社頭土地組合總會

全島的唯一なる公業より組合組織にされた臺中州員林郡社頭[illegible]土地利用組合では去る二十日午前十時半より通常總會を同地帝君廟に於て開催され監督官廳よりは本田員林郡庶務課長外數名の臨席あり開會直に議事進行したが[illegible]

屏東街役場 豫算內示會

【屏東電話】屏東街役場では二十一日午後一時より協議員に對し七年度豫算の內示會を開き[illegible]事業其他を說明各員何れも相當理解されたらしく來るべき協議會は別段の問題もあるまいと云はれてゐる

新竹州街庄 協議會日割

新竹州下各街庄の通常協議會は一月十一日から開催されてゐるが二十三日以後の日取りは左の如し
▲二十三日[illegible]▲二十五日[illegible]▲二十六日新埔、大湖▲二十七日[illegible]▲二十八日新竹市[illegible]▲二十九日[illegible]▲三十日大溪街

中壢郡の 養豚懇談會

新竹州中壢郡にては一月八日から各庄に主腦を集め養豚懇談會を開催中であつたが州から今枝技手郡から瀨戸山郡守、[illegible]庶務課長等臨席各地とも多數聽講者を得十九日終了した

中壢郵便局長勇退

新竹州中壢郵便局長與田龍氏は今回勇退することになつたが氏は三十年に渡臺中壢郵便局を振出しに今日に至り中壢に於ては特に郵政方面に對し畫期的に貢獻し功勞者として州知事より表彰された人で今回の退官は一般より惜しまれてゐる氏の爲に瀨戸山郡守、宋街長[illegible]發起の下に來る二十四日午後四時[illegible]にて送別會を開催するが出席者は役場へ申込まれ度いと

馬公の武術始式

【馬公特電二十二日發】二十二日午後一時から武德殿に於て武術始式が行はれた[illegible]部長の開會の辭あつて柔劍道の試合に移り[illegible]の講辭あつて午後四時終了した

屏東警察課員 武道寒稽古終る

屏東郡警察課員の武道寒稽古は[illegible]警官及び其他方の有志を交へ百名以上每朝午前五時より一時間乃至二時間三十日間行はれ二十三日午後一時終了式試合を行ふ事となつたが寒稽古の出席狀態は佐野警察課長、谷川警部其他幹部も缺かさず出席した爲めもあり[illegible]と云ふ記錄を示した

又々現はる にせ銀貨

【屏東電話】屏東小學校內で二十一日十四年鑄五十錢銀貨を發見郡へ屆け出たが未だに其後を斷たず[illegible]流用されてゐる模樣である

嘉義市校長打合會

【嘉義電話】嘉義市月例學校長打合會は二十三日午前十時より第二公學校に於て開催さるるが附議事項は次の通りである
一、町名改正に伴ふ通學區域の件
一、國語演習會開催の件
一、建國祭擧行の件
一、青年訓練所開設の件
一、入學兒童募集の件
一、青少年團聯合の件
一、研究發表會の件
一、教育總會開催の件
一、體育講習會開催の件
一、兒童の實力考査の件
一、卒業式日割の件

中壢信用組合 總會

新竹州中壢郡中壢信用組合第十五回總會は二十日午前十時半より中壢公會堂に於て李州勸業課長、瀨戸山郡守、友田警察課長、宋街長、朝枝商工主任及其他多數臨席の上開催組合員五二六名中出席者三八九名委任狀二五名先づ陳組合長は開會辭を述べ次に議長席につき昨年中に於ける事業報告を爲し[illegible]決算に對する說明報告があり監事[illegible]氏は[illegible]の內容及其他各項に亙り[illegible]熱烈なる質問を爲した[illegible]

北屯派出所落成

【臺中電話】臺中州大屯郡北屯警察官吏派出所は過般來改築工事中の所この程竣功したので二十三日午後一時から同所において郡警民參集落成式を行ふと

花蓮港より

▲臨港工場當局のニコ〱は步留の向上と增産とにより製糖量の純益一圓と見ても四十萬圓以上となるからだしかしこれも利益に食はれるベソ氣味は拔けてゐない ▲臨港者に取つてはベソ所ではな[illegible]

馬公の義士會

【馬公特電二十二日發】昨夜恒例による義士會は武德殿に於て開催された本年は時局柄特に盛大にすべしと云ふ發起人側の意向で後藤、金子兩部會官、本間[illegible]等を始め官民[illegible]の來會者あり三浦街長開會の辭に次ぎ金子要港部副官、水戸海軍參謀長の義士に因んだ講演その他各種餘興等あつて十一時盛況裡に散會した

屏東街役場で 新條例審議會

屏東街役場では二十、二十一兩日各係主任以上會合來るべき協議會に提出の上新たに發布する條例の審議をしたが新條例は小賣市場、魚市場、家畜市場、屠畜場の各使用條例[illegible]一部改正[illegible]であつた

新竹市の 來年度豫算
約五十一萬圓

【新竹電話】新竹市[illegible]

登發鼻行の季節と相成りました例年の通り遊覽自動車を御利用下さい[illegible]
屏東 山陽ホテル自動車部 電話長九番

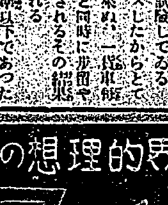
長男篤男儀病氣療養中の處養生不叶昨二十日午後二時死去致候此段謹告候[illegible]
父 吉山一松 [illegible]

余儀病氣療養中の處養生不相叶去月二十八日午前六時死去致候此段謹告候[illegible]
男 連 兒 仁 外 王 維 友人 [illegible]

嘉義 同生病院 內科、外科、產婦人科 齒科、レントゲン科

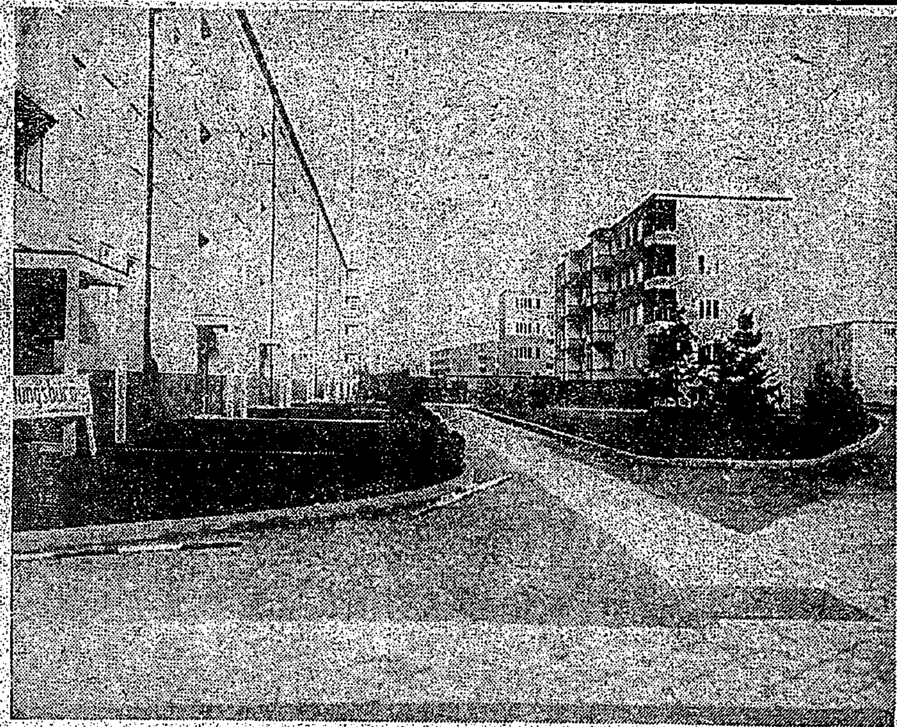
滿洲事變畫報
本畫報は我が社が特に掲載寫眞選擇上に一大努力を費したるのみならず[illegible]
發行所 臺灣日日新報社
販賣取次店 臺北 臺灣日日新報 臺北 新高堂書店 臺北 文明堂書店 臺北 杉田書店 臺北 太陽號 基隆 臺日社支局 新竹 臺日取次店

三十歳の小兒 生殖器 發育不全 包莖 弱小 專賣特許 物理療法器で 安價 迅速 強健發育
身長が六尺[illegible]
ホルモンの內分泌[illegible]
青年が勉強するのも[illegible]
無料進呈 圖入說明書 全部無料[illegible]

理想的の避妊具 ノーマン


煙突を排撃した建物

獨逸で作ったアパートメント



煙突がない、即ち電化設備が完備して燈火、暖房、料理何れも從來の石炭を用ゐる必要がなく從つて煙突が無用に歸した、此の建物はベルリンのマリエンドルフアー街に在るものです

獨逸では最近のやうなモダンアパートメントが續々出來つてゐるが之には煙

近世兵器の進步

如何なる轉機を齎らすか

喜ぶべき兵器獻納義金

(一)

赤い夕陽の滿洲の空に勇躍を伸ばして愛國第一號はそして第二號は飛んだユンケル偵察機とドルニエーメークル機は國民の赤誠を捧んで重責を果してゐる、本島に於ても今や兵器獻納義金は本島島民の赤誠によつて續々獻金されんとしてゐる、軍の編成、軍の裝備、軍の教育が根本的に改革されんとしてゐるとき近世兵器は如何なる進步轉機を齎してゐるか極通俗的に簡單に略述して見やう

步兵、騎兵の兵器

▲小銃 先づ戰鬪の單位は白兵であるが刀、槍、銃劍、振榴彈、手榴、擲口、鎧などの如き各種樣式の指揮用兵器に次いで主要なる戰鬪兵器として小銃がある。近代銃の採用は發射速度の増大を促し初速増大、口徑減少の傾向があつたが、戰鬪方式の變化は輕機關銃を主體とし小銃は補足的地位に立つたから發射威力を増すために大口徑銃と操用に便なるものを要とするに至つてゐる。

▲拳銃 自衛兵器として拳銃があるが從機關銃の威力も考慮されてゐる

▲輕機關銃 戰鬪群の核心となつて步兵の主要な兵器となつた輕機關銃は發射速度一分間五百發の能力を有つに至つてゐる

▲重機關銃 步兵火網の主體として認識せられるに至つた重機關銃は三千米以上に有效射程を有つてゐる

▲航空機機關銃

……の赤誠によつて續々獻金されんとしてゐる……二種があるが固定式は飛行機のプロペラーの廻轉する間隔を通過して發射されるもので發射銃の回轉によつて發射が導かれる聯動裝置になつてゐる、發射速度は一分間一千發に達してゐる、操縱者自らが發射を司どるのだが迴轉式のは同乘者が射手となつて目標を定めるのである

▲步兵砲 步兵の敵は敵の機關銃である、だから此の機關銃を破壞するためには砲兵の力を借りると共に步兵自らも砲を持たなければならない、其處で步兵砲が生れたのである、步兵砲には平射と曲射の二種がある、平射步兵砲は隱蔽せる敵の機關銃の破壞、觀測所、戰車の狙撃、戰車の裝甲破壞などに使用せられ曲射步兵砲は遮蔽されたる敵の機關銃の破壞、掩蓋其他障碍物の除去などに使用するのである、有效射程は千米に及

死んだ三宅女史

彼女の思ひ出の數々

四十三の働き盛りで、三宅やす子女史は死んだ。それにしても心臟痲痺なんかで死なうとは思はれなかつた。元氣な人であつたのに……尤も女史は、中年の未亡人などによくあるやうに、肥つてゐて、よく太つてゐた。それが心臟痲痺をおこした因であつたかも知れぬ

……○……

女史の職業作家として地位を築いては餘りにも知られ過ぎてゐる。……

ものだが矢張り世間並に落ち付く所に落ち付いて目出度結婚したのはもう二十年も前になる

……○……

……の次に現はれた時には、丹を以て嫁さんをかばつて、……官に對して、……にほくろがあつたと答へて、その彼女振りを示したことがある

間によくあるやうに未亡人に對する種々なあらぬ噂が時折立てられはしたけれども、……を持ち通した、嫁さんは……庭を作るし、作家としての名聲も相當に續けてゐられるし、……りの油の乘り切つた時代に、ぽつくり長逝した事は、……

……○……

三宅女史に、……

輕砲

▲小口徑機關砲 低空飛行の飛機に對する防禦のため小口徑機關砲が現はれたのである、口徑は十三粍から四十粍に及び發射速度は一分間四百發乃至七百發に達してゐる、高度は三千八百米に及んでゐる

▲野砲、山砲、騎砲 野、山砲及び騎砲は口徑七十五粍に及び射程は六粁から十粁位である、野砲は直接步兵に協力する重要な火砲で射程は一萬四千米に達せんとしてゐるが遠距離射撃のため火砲の仰角を可能ならしむ種々の分割脚式形式が現はれ……

▲隨伴砲 野砲の威力が增し……

▲輕榴彈砲 地形を利用し……

▲迫擊砲 戰鬪陣地戰では……

▲高射砲 航空機の射擊に用ゐるのであるが……

JFAK 二十三日

嘉なかだち

内地婦人

仲居給仕女

女中 募集 北投温泉 旭

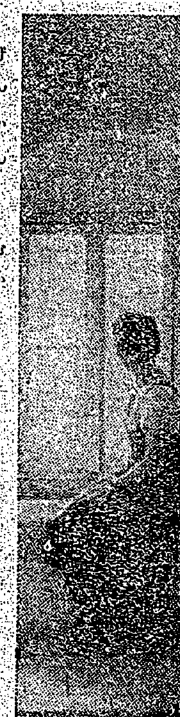
社員募集

貸家

文化住宅

嚴寒を迎へる姙產婦の心得

命取の子癇や、感冒、腎臟炎、つはり、むくみ等の諸病はかうして防ぎます



四季のうち冬が一番お産が多いのですが、嚴寒を迎へて姙婦が特に注意すべき事は、……

腹壓の增進

便通を整へ

痙攣を起し

冷え性の婦人方へ

この方法をおすゝめします

寒さ

食物

つはりも忘れ

治病體驗

惱み拔いた鮫肌が

永年の胃病と同時に癒り 冷性や月經不順も忘れる

新潟 大原美代子

私は娘時代から鮫肌のために惱み拔いて、……

◇胃

◇頭

素酵

「わかもと」

わかもと 粉末 卅日量一圓六十錢

附着伸よく色美し

◇今までに無い生きたお化粧

三木元子女史

白粉下の事

伊井蓉峰丈

(二面の道大井伊ぶ話し讃と丈井伊な心中る)

伊井丈とサーワ化粧品

近來チタニウムを原料とした白粉と云ふものが……サーワ白粉とは……

株式界は解散歓迎人氣

米は買上說と反騰

新歲米と同樣 舊歲米も呈氣良好

米價高に農民の潤ふ

米價分は相變らず制限外發行

世界財界の展望

英國の金本位停止と磅の將來（上）

三菱銀行調査部　山室宗文

農村の金融難から 弗圓賣買盛んに

米價高で農民は一息ついた

花莲港廳下の現狀

臺銀始め 島内各銀行は

何れも配當可能の狀況

各店別に見た 砂糖移出高

原料糖の移出が多い

今期蔗園の品種別

二二七二五號が七割七分

昨年中の本島貿易内容（一）

重要輸出入品の消長

買上說に 期米堅り小戻し

麥粉は底堅い

組合銀行 銀行週報

株式界

商況

教育清津樣

SPORT

明大の各選手連が「座右銘」の寄せ書
野球界への金言
出發の朝、記者の爲認めたもの

「瞬間」ほんの「瞬間」——其瞬間には人間の運命がある。ガタンと球が掛れる「ヘマ」とした瞬間傾いた戰心を復せしめる反射的運動が起る…無意識の裡に——それに智能が加はると瞬間の勝負は決して負けはしない

× ×

明大野球チームが島都にアデユーを告げる朝——あわただしい空氣が室に籠つてる。バットやグラブ…も荷作りをされてボストン・バッグ共に廊下に積重ねられてる「レッツ・ゴー」岡田監督といふよりも淑ちやんといふ方が親しめる監督オカメの顔

× ×

その瞬間「ちよつと待つた」といふわけで球界人として座右銘といふか生活心といふか、さういつたものを一言寄書して呉れ——「O・K」とばかしに「ベースボール即人生」のヨセガキしたのが——

× ×

御大岡田の「鬼になれ」だ——そしてアムパイアー天知の「野球即人生」だ

× ×

選手は口を揃へていふ、うちの御大には叶はん、野球の蟲やからなあと一言以て推すべきだ

× ×

プレイヤー・ベンチにかけるコーチ岡田の顔を見るがいい、飄顔の裡は生蕃の顔のやうにピチ〳〵してゐる、生色潑剌!思ひ切つた果敢な戰法そして選手の突込——江戸つ兒の監督、將に颯爽——けた岡田監督の「智」は野球の「鬼」なればこそである

× ×

だから俗にいふ氣の利かない——監督岡田に云はしむればベースボールを知らないプレヤーは大嫌ひだと彼——淑三郎氏はいふのである。だから又時折彼はあいつは未だベースボールを知らないよといふ、其處で今春のリーグ戰に明大衛來の名二壘手吉田の後を襲つてセカンドベースを守るものは誰かといふことになると新人布谷の名が出るわけだ

松井はいい實にいいプレヤーだ あいつを離したワセダは後で口惜しがつただらうと思ふ、反對にあいつがワセダに入つてたら大變なことだ、布谷もいい、ベースボールを知つてる、そら見ろよ、見ねえか

と彼はいふのだ

× ×

彼天知俊一君といふよりも「アマツつあん」の寫眞を覗くと「殺陣の鬼」だといふ感じがする

× ×

岐阜そのものだ、全人格を投げ出しての彼のアムパイア振り、疲れまつせ、何しろ十二ゲームの連續の審判は殺人的やなあと彼はニコ〳〵しながらも本音をいふ

「あまつジヤン」と選手に一番惚れてる彼は實に怒ること知らない男のやうに見える

が併し一度グラウンドに立つや彼は形相を變へてムキになる選手も聯かたじろぐらしい、彼が曾て大投手時代の女房役として「マスク」を被つた華やかなりし明大黄金時代にかけるプロフアイルは變つてゐる

「天知さんが怒つたら大變ですぜ」

と選手はいふ

何しろ道の梅田も天知を怒らせて逃げ出したことがあるんだから

と岡田監督もいふ、直情徑行の明るい男天知にして

「野球即人生」は歩々として踏跡する

× ×

次!唯だ一に「攻!」之は混鬪なそして本島では未だ曾て見得なかつた愉快な勝負な三壘手としての守備振を見せて呉た角田隆良君の座右銘だ

「ネキスト・プレー」次の或ひは次に来らんとするプレー

に還せよ!塔へよ!三壘へゴロが来た、球をグローヴに收めて一壘へ投げた、それだけでは駄目だ次に自分は何をすべきか、そして次のプレーに直ちに處さなければならない……と彼は彼のプレーで語つてゐる

「デブちやん」「デブちやん」で野球少年に親しまれた松井君、男の人松井君、二十一貫のあの重い身體を戰車の如くベースからベースへ向つて快走させる松井君、左翼の奥深く遠飛ばされた飛球を追かけるときの彼久さんのトツプスピードは物凄い

朝鮮の田舎からポツとお江戸へ上つて一流選手に伍してやつて行くとき私には唯だ努力練習があるのみであつた、他人が一回やる所は二回、そして三回やる所は私は四回と努力した、どんな天才でも努力なくしては大成しない、今後の私にも矢張り努力があるのみだ

「努力天才を破る」

彼松井君の全貌が浮かんで來る

× ×

岡田前主將の後を襲うて明大主將の印綬を帶びて立つた赤木格君、宿舎に在つても默々として室に閉ぢ籠つてペンを走らせてゐる、飾り氣のない彼の顔を支配するもの

唯だ「團結」

一軍の將として唯「團結」將たるものの味はうべき此の二字だ

× ×

「呑美ちやん」とマネヂヤー原田に呼ばれれば

「何や」と縁切函を覗かす彼眞野君、いつも誰にも明るい感じだ

「キープ・スマイリング」彼のベースボールは明るい、愉快だ

「そんなこといふたかなあ無理やそないしとき」と濱ちやんはどんな時でも謙虚な顔を見せない

「そやけど、今度はこないしとき」と柔かい感觸で選手を包んでしまふ

淑ちやん黒いなあ、臺灣へ來て黒うなつたんか

と誰かが野次ると

正當記は黒いのがだんだんやで

と彼笑みかける

「現在の男に眞實なれ」

道に謙ちやんは心持を把握してゐる、得體さは其の後の下の方時である

× ×

東北無名の一中學から甲子園の選手として昭和二年甲子園の初陣に水原、井川の黄金時代高松商業とエキストラインニング十回の大熱戰を演ずる出世大投球をなして一躍甲子園の寵兒となつた彼戸米龍君は昭和四年明大入學と共に歐洲米國遠征に加はつたラツキー・ボーイ、其後肩を害ねて凄惨の日が續いたが此度の本島遠征では「臺灣へ來て全く拾ひ物をした、それは戸米の肩がなほつたことだ」と監督岡田を喜ばしめた程一陽來復の光を見せた、紅顔の沈默の外出嫌ひで有名な彼にも惱みは續いてゐたのだ

「努力!明日あると思ふな」

全く明日あると思ふな、何時かは凋落の秋が來る、春の歡喜と共に秋の凋落がある、之は人生だ、そして又球界人へのコトバだ、開花と凋落、之は自然の鐵則だ

× ×

室に在れば讀書に親しみ水に乘れば意外に眼を轉じて自然を樂む彼の常やまた好ましいものではあるまいか

「發展の地臺灣」

之は彼中村君自らの發展の地臺灣だ、彼は來春學を卒へる、そして臺灣に彼の飛躍の地を求めてゐるのだ

× ×

此號格三郎君も陽春再び來臺するといふ、そのときこそ彼が臺灣球界に臺灣球界の人としてデビユするときではあるまいか

「今度の明大の遠征は所期の目的を種々叶へさせて頂きましたがその中で最も大きな喜ぶべきことは當臺灣へ發展の地を求めんことを願ふ者が選手中に三四出來たことであります」

岡田監督は斯く訣別の辭を述べてゐる臺灣球界も新人を得て更に次の過程へと流れることであらう

昭和六年度陸上競技
臺灣公認記錄 (一)
臺灣體育協會より發表

臺灣體育協會では昭和六年度陸上競技公認記錄及び昭和六年度全臺灣陸上競技五傑を次の如く發表した

昭和六年度陸上競技 臺灣體育協會公認記錄

男子之部
(△印は昭和六年度につくられたる新記錄)

百米 佐々木龍雄 臺中 一一・二
△二百米 何友澄 臺南支部 二二・七
△四百米 神野武司 鐵團 五二・二
八百米 福田政次郎 鐵團 二・〇四・八
千五百米 原口猶基 イーグル 四・二五・〇
△五千米 蘇明蕊 北港青年會 一六・四四・四
一萬米 原口猶基 イーグル 三六・三三・八
十哩 佐藤經道 鐵團 五七・二四・〇
百十米障碍 有馬功 鐵團 一六・七
二百米障碍 人江征記 鐵團 二六・九
△四百米障碍 西小路嘉記 UCA 一・〇一・六
△四百米繼走 服部茂・酒井一夫・岩澤順一・神野武司(鐵團) 四四・八
八百米繼走 岩澤順一・張旦賢・酒井一夫・神野武司(鐵團) 一・三六・〇
千六百米繼走 千路加・張旦賢・福田政次郎・神野武司(鐵團) 三・三四・四
△走高跳 陳賢琛 淡水青年會 一・七六
棒高跳 林伯琛 臺中支部 三・七二
走幅跳 南部資人 臺北帝大 六・九二
三段跳 細川隆英 臺北帝大 一四・六三五
砲丸投 石村猛雄 UCA 一二・四八(宅籃二七)
砲丸投 末松勝利 高農 一二・五八(宅籃四二)
△圓盤投 末松勝利 UCA 三五・一五
△槍投 稻垣初太郎 臺北 五二・二五
△鐵槌投 柏分忠一 高校 三一・九八
五種競技 陳岡保夫 UCA 三二五二點
△十種競技 神野武司 六一八〇・五三五
五十米 佐々木龍雄 イーグル 七・〇

女子の部

百米 山口美知 基隆高女 一三・〇
二百米 内村貞 臺北一高女 二七・六
△八百米 内藤中子 臺中高女 二・二七・六
△八十米障碍 山口美知 基隆高女(卒) 一二・六
△二百米繼走 小笠原正子・田尻千代子・池田芳子・横山文子(基隆高女) 二六・四
△四百米繼走 小笠原正子・田尻千代子・池田芳子・横山文子(基隆高女) 五三・〇
△四百米繼走 渡邊みつゑ・谷マキ子・羽山田四子・新井數子(臺北一高女) 五三・〇
△八百米繼走 渡邊みつゑ・羽山田四子・新井數子・内村貞(臺北一高女) 二・〇・六
△走高跳 末岡俊子 臺南一高女 一・四一
△走幅跳 熊谷保親 高雄高女 五・一二
△三段跳 林氏月雲 彰化高女 一〇・九六
△砲丸投 田口喜代子 臺中高女 八・六〇
△圓盤投 田口喜代子 臺中高女 二六・三七
△槍投 宮川千代子 基隆高女(卒) 二八・七八
△三種競技 宮川千代子 KRK 九六點

『斷食道場の春』
雪の嵯峨野を訪ふ
本社大阪支局 鴨山生

雪の嵯峨野、宏大な天龍寺の山門を通つて嵯峨や南天の葉のゆれる山路二三丁、大覺寺の閑雅な堂域に清楚な身體を横たへてやがて芽をふく春を待つ一群の人々がある

◇

發病院の木の香新らしい平家建お院の南向きの日あたりのいい十疊の間に端形してむゆくまでこの仙境の大氣を吸ひながら、或るものは瞑想に耽り、或ものはツ兒に傍見もしない。反面に醉ひくづれた部人とはまるで異つた存在だ

◇

[illegible]

な曉示が迫る樣に感ぜられる「どうぞ」と此の道場の主宰者小岡鐵哉氏が古武士の如き風貌に微笑を浮かべて道場に導く、茶の間風に造られた清趣に富んだ十疊の間には數名の入道者が静かに端座してゐる。何れも昨年の暮からの入道者で豚を云く堅葵のにほひもかがず一片のパンをすら口にしないで冷たい水に渇を醫いだ人ばかりであつた

◇

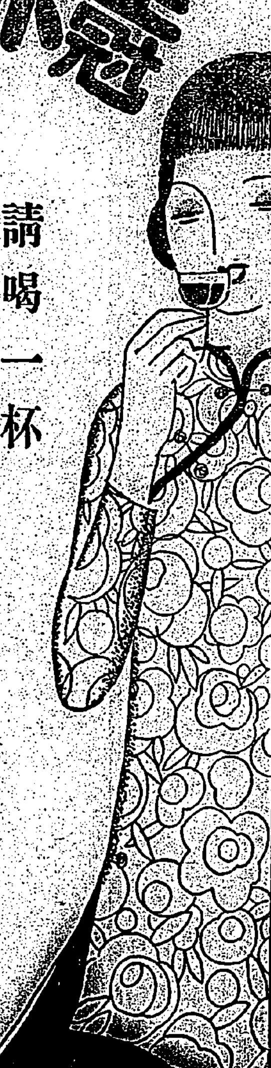
「ここには少量の冷水をのませる外一切の食物を絶ち[illegible]

[illegible]

いのです、だからこの道場を出る日が來るまでは皆は嚴重にこの鐵則を自から守つてゐます」と小岡氏の話である。

◇

定められた天地の攝理によつて力強い生命を欲する人達にとつてこの境地は全く何物にも代へ難い醐醍境であるにちがひない。けふ一日が一週間の斷食の最終日だといふ青年は飽去るに忍びないと云ふ皆んな元氣で根強い生命力を誇つてゐるのは何より明かなことである。この人達の大部分は强度の神經衰弱や慢性の胃腸病、血壓亢進症などに惱まされて腎臓の力も衰へとならなくなつて入道した人達ばかりだといふ[illegible]


冠赤十字葡萄酒
臺灣總督府
傳染病研究所　陸軍衛戍病院
其他各病院御用

請喝一杯
這是生命之源泉、活力之根元
王冠赤十字葡萄酒飲用之後、於胃部覺温暖、刺戟胃腸、食慾亢進能增胃腸液之分泌、補血滋養强精、恢復慢性及急性衰弱狀態及營養不良、身體疲勞、遺精盜汗、經水不調等諸症
特爲產前產後之婦女補血之藥効絶大
並補腎强精之神効無比眞可驚也
召上れ!〈食前の一杯能く食慾を增し 食後の一杯精神を爽快ならしむ
特に產前產後の婦人は補血滋養劑として母體の營養を增し胎兒の發育を佳良ならしむ

製造本舗 守田治兵衛 東京市下谷區池之端仲町
輸入元 中村兵左衛門 東京市下谷區池之端仲町
全島到處各藥房各洋酒舖代售

品質第一☆
實行第一

森永ミルク
森永ミルクは最良の品質と最高の榮養で赤チヤンの健康を護ります
M—4

金言マッチ
仁丹がたゞか
マッチがたゞか
正價二錢

もえくずがぽろりと落ちてお着物やお疊をこがす事の絶對にない自慢のインブル式　而も二錢分の仁丹まで添へやうと云ふのです

臺灣總督府 新舊對照 管轄便覽
發賣所 臺灣日日新報社

婦人毎日新聞
愛讀者に
婦人毎日新聞社は本社の臺灣大發展に際して、臺灣各地に廣り讀者の大獲張を行ふことになりました就ては臺灣日日新報愛讀者に限り婦人毎日新聞一ヶ月の購讀料金六十錢を特に金五十錢に割引提供することと致します申込所は臺灣日日新報本社並に各地同社支局、取次販賣店(婦人毎日新聞社)
一九三二年の婦人毎日新聞の新運動
一、實際生活の合理化

一家には必ず一箇
齒を强く美しくする
品質第一香味清快の
◎ミツワ煉齒磨
德用大形(七十瓦入)一箇金二十錢
携帶用中形チューブ入一箇金十錢
特に舶來品と比較御試用の上其眞價をお味ひ下さい
臭氣無く、味良く、齒の汚れよく落ち、使用後すぐ玉露の茶を飲んでも、些しも其茶の微妙な香味に障りません。
L 40
◎ミツワ石鹸本舗東京丸見屋商店

上海方面の重大化に 更に十二艦に待機命令

佐世保在泊の十七艦出動準備

【佐世保二十二日發電通】在泊中の軍艦龍田と第二十六驅逐隊の四艦は即時出動し得るやう準備を整へ待機中であるが更に上海方面の事態に處すべく昨夜同所屬第二艦隊水雷戰隊旅艦夕張以下第二十二驅逐隊皐月、水無月、長月、文月、第二十三驅逐隊三日月、菊月、望月、卯月、第二十驅逐隊如月、睦月、彌生、夕月の各艦に對し待機の命令あり以上十七隻の諸艦では乘組員一同歩離して出動準備に著手し軍需品の積込みその他の爲め港内は戰場の如き光景を呈してゐる

航空母艦能登呂上海へ

【佐世保二十一日發電通】旅順三十二日發佐世保鎮守府著、過般出動北支警備に當るため旅順碇泊中の佐世保所屬航空母艦能登呂は上海方面の事態に鑑み出動命令に接し二十一日夜旅順發上海に向つた

呉からも軍艦出動

【呉二十二日發電通】上海における事態惡化に處すべく二十一日夕出動命令を受けた呉鎮守府所屬巡洋艦大井、第十五驅逐隊萩、藤、躑、蔦の四艦と特別陸戰隊四百五十名は昨夜半呉發上海に急行した

適切な手段は海相に一任

【東京二十二日發電通】二十二日の定例閣議は上海方面の形勢重大化に關し政府の應急對策協議の結果適切なる手段を執るに決しその處置を大角海相に一任した

陸軍も成行を注視

【東京二十二日發電通】上海方面の形勢惡化に陸軍省では愼重に成行を注視してゐるが萬一の場合は海軍力の不足を來す爲め躊躇することなく適切の實力行動に出る決心を爲してゐる

葬列デモ斷行に決定

廿三日衝突を危惧さる

【上海二十二日發電通】三友實業社事件の犠牲者墨瀬松次郎の葬儀は市民大會に決定したが支那側にある墓地に行く途は會葬者は武裝することになつた

犠牲者の棺桶を先頭に 弔合戰をやる計畫

一部居留民は遺書まで認む

【上海廿二日發電通】上海事件の犠牲者墨瀬松次郎氏の二十三日の大會葬儀は總領事館から禁止されたが一部居留民は葬列に參加し一歩支那町に入るや棺桶を先頭に弔合戰に移り反日會支部、公安局派出所等の襲撃を計畫し吾々は墨瀬を追うて死ぬんだと遺書を認め悲憤の涙に暮れ居り事態の發生を非常に憂慮されてゐる

武力保護を言明

鹽澤遣外艦隊司令官が マクノーデン氏に對し

【上海二十一日發電通】共同租界警備マクノーデン氏は鹽澤遣外艦隊司令官と安田參事會議長マクノーデンを歴訪し宅に引見した鹽澤遣外艦隊司令官は次の如く氏に對し租界内では武力を用ゐぬ方針なるが事態重大化せる際は一部居留民に通牒した上邦人保護に當ると言へる取締能力なき支那警官においてまとして武力保護に當る旨

我が水兵の乘車を拒絶

【上海二十二日發電通】南京路方面では我が水兵がタクシーに乘車するこ

我陸戰隊の演習擧行で 支那側大騒ぎ

【上海二十一日發電通】我が陸戰隊は二十三日本明を期し那人の密集する閘北一帯に大規模の演習を敢行するに決した、この報を聞

對日國交斷絶せば 支那は亡ぼされん

蔣介石が聲明を發表

【上海二十二日發電通】蔣介石は本日對日國交斷絶に關し支那には日本と戰ふ實力なきこと明瞭で若し國交斷絶せば一時内外の人氣を博すべきも結局支那は日本に滅亡されんとの聲明を發表した

政策に重大變化か

【南京二十一日發電通】南京政府の政策に重大變化現れる事と見られる際に政府の當面する財政問題に關しては上海銀行會は今後につき政府に援助を同意したが、思ひ切る政府當局が繰り延政策を打開の策たりと見られ、この點から國軍裁兵が考慮され現在の百二十師を八十師に減少する事となるらう

張作相遂に下野を聲明

天津に引籠らん

【奉天二十一日發電通】張作相は二十一日下野を聲明した、以後天津に引籠ると

張學良近く南下せん

蔣、汪と會見の爲めに

【北平二十一日發電通】學良は蔣介石、汪兆銘と會見の爲め近く南下するに決定した

逆宣傳を怒り 陸戰隊抗議

民國日報に對して

【上海二十二日發電通】二十一日の民國日報が三友實業社事件に關し我が陸戰隊に關して行はれたものなりとの逆宣傳を敢行せる爲め我が陸戰隊では二十二日司令部に抗議し謝罪の取消、責任者の處罰を要求し謝罪なき時は厳重なる態度に出

神山中隊警備

【上海二十二日發電通】神山中隊の一部なる第十中隊は表面二名を共に大隊司令部方面警備の爲め二十一日午後七時十分出動警備に當る

基隆市協議會

二十二日から開會

【基隆市發電通】基隆市協議會は二十二日午前十時より市議場で開かれ

繪畫泥棒捕はる

二十二日内地へ高飛びせんと 基隆市内に潜伏中

危機一髪の所で

出羽の海一門 辭表を提出

責任を感じて

獻金

支那調査委員 初顔合

委員長日程等を協議決定

乃木會員の 木島一周旅行

春場所の 初日決定

二月四日に

掛軸は既に賣却 洋畫だけ携帶

それも十重二十重以上 五十重に包裝して

海國女性の 寒中の水泳妙技

（寫眞は寒中水泳の妙技）

滿鮮の士女に滿腔の賛辭を博した名篇
大日本命中
十五卷
親分商賣
芳乃館

漢文 臺灣日日新報

聯盟調查委員初會面 推英國律敦卿爲委員長 由法國渡美日上海南京

二十一日寄府電。國際聯盟中國調查委員組織完了。本日初會面。選擧結果。英國委員律敦卿。被推爲委員長。就調查方針。日程等。約互五時間協議。一行定二月三日從法國啓程。先渡美國。與美國委員馬可伊將軍會合。乃乘野船龍田丸渡日。二月十一日著橫濱。滯在日本約二週間。乃往上海。南京。豫定四五月間。經費四十萬圓。日華兩國各負擔半數。

總選擧期日 決定二月二十日

二十二日東京電。總選擧期日。二十一日午後一時。在院內臣室。中橋內相。松野次官。森岡警保局長協議結果。依選擧法第十八條。決定爲二月二十日。附諸解散後緊急閣議。正式決定後。以二十二日官報號外公布之。

代議士逐鹿戰 全國的展開

二十二日東京電。衆議院總選擧期日。決定二月二十日。各地方長官。告示選擧費制限額。候補者須供托二千圓。向選擧長宣報候補。設選擧事務所。開始選擧運動。政戰已全國的展開。

日本陸戰隊欲演習 上海異常驚惶 金塊暴落十六、七兩

二十二日上海電。我陸戰隊于二十三日未明。決定在邦人密集之楊樹浦一帶。作大規模演習。此報一傳。中國人、謂日本軍藉名演習。實欲占領中國街。異動極動。金塊市場。前場暴落十六七兩。陷于大混亂。

大衆黨常任委員會 選定立候補十二名 麻生黨首與大山氏斷念

二十二日東京電。全國勞農大衆黨。二十一日午後六時。開緊急常任執行委員會。先選定十二名立候補者。黨首麻生久氏。因栃木事件。二百名之支部聯合會闘士被檢擧。遂斷念立候補。大山郁夫氏亦斷念立候補。比黨黨本部所豫想。當然確實者爲。加藤勘十。松谷與二郎。杉山元治郎。大矢庄藏。河上丈太郎。淺原健三。古市春彥七名。立候補者確定區如左。

東京府第二區中村高一。四區淺沼稻次郎。五區加藤勘十。六區松谷與二郎。
神奈川縣第一區金井芳次。三區宋伏高信。
岩手縣第二區泉國三郎。
秋田縣第二區川保清音。
大阪府第一區田萬清臣。三區大矢庄藏。五區杉山元治郎。
兵庫縣第一區河上丈太郎。
福岡縣第二區淺原健三。四區古市春彥。

德川喜翰男 當選議員

二十二日東京電。貴族院男爵議員大島男後任。德川喜翰男當選。

內務省 選擧費用 二百萬圓

二十二日東京電。內務省選擧諸費用二百萬圓。要求大藏省。求其責任支出。

司法省選擧 檢察費用 約六十萬圓

二十二日東京電。總選擧所關司法省檢察用務費總額。約六十萬圓。二十二日頃。將向大藏省要求。

茅野大每特派員等 被黃顯聲部下慘殺

二十一日錦州電。大每茅野特派員以下四名邦人虐殺事實判明。二十一日午後四時半室〇團司令部、發表茅野特派員、陸軍通譯山口外二、四日在錦西南方二里樓房山中。被黃顯聲部下慘殺。

蔣氏夫妻 廿一日入京

二十一日南京電。蔣介石氏夫妻。二十一日午後八時。以飛行機抵湯山。按二十二日入京。

三叉庄協議會

苗栗郡三叉庄協議會。去十九日上午九時。開于庄役場。協議員出席八名。缺席二名。定刻庄長陳永財氏。報告五年度豫算決算。及說明七年度豫算編成大要。庄政概況。次審議諸問案。均以一瀉千里照原案可決。終由郡守講話後閉會。

臺北工業即賣會 建築之家屋亦欲即賣

臺北工業學校。自二十二日起三日間。在該校內。開生徒製造品即賣會。而此次投建築費二萬餘圓。並投一萬三千圓。購買機械。再築完竣。面目一新。即賣品中。有應用化學之黑醋、醬油、電氣科之電氣炭斗、鍋類。機械科之鍋類、架傘具等。及建築家屋其他家具等。該家屋。建坪十三坪。價格一千圓。又土木科。則以製圖測量等實習。供展覽。並映活動寫眞云。

宜蘭分屯中隊 羅東蕃地行軍

宜蘭分屯中隊一行。凡五十餘名。爲羅東郡蕃地行軍。定來二十四日早朝。發宜蘭即赴羅東。乘竹林驛午前六時發之列車赴土場。視察櫻木齋之索道。及太平山附近砍木。集材並造材等事業。是夜欲泊蕃林所俱樂部。翌二十五日。赴ジキクン蕃社。見學蕃人生活狀況。定二十六日午後八時二十分。歸宜蘭。

汪兆銘氏入南京 與蔣介石氏協議 對日策及國府歸趨

二十一日南京電。汪兆銘氏。二十一日夜。于盛大歡迎裡入京。蔣介石氏。亦擬二十二日朝。由湯山入京。二巨頭。會合南京。作對日策最後的決定。且定南京政府歸趨云。

北港郡下 協議會日程

北港郡下。本年街庄歲入歲出豫算編成。定左記日程。開協議會。尚各街庄開會當日。早一時間。由阿部郡守集協議員。就街庄自治之協議會關係。及其精神趣旨。一番講話。一月二十五日四湖庄同二十七日水林庄同二十八日口湖庄同二十九日元長庄同北港街等云。

新竹市協 廿一日任命

新竹市協議員定員二十名任期已屆。二十一日。由新竹州發表。新任八名。重任十一名。一爲鹿田助役。▲新任 太田重助。藤原彌藏。原田幸雄。龍江善次。佐藤今朝松。張式穀。何乾欽。林鑑。▲重任 永石安三郎。澤田佐吉郎。中內猷治。犬塚才太郎。田中濱次郎。許延焱。連族明。李良弼。古雲梯。鄭邦酒。張傑。

舊港一帶 新春豐漁

去新竹郡舊港庄。約十餘町洋面一帶。日前山州水產會。附屬發動機船。發見如鰻魚群之漁場以來。該港、十塊寮、鰻子埔、魚寮漁民。莫不爭先出獲。去二十日。均滿載歸港。運至新竹市場販賣者。計三千六百五十八斤。每斤價格僅售一角左右。是日豚肉之販賣。受影影鈍市。

桃園埤圳 通水式

桃園埤圳第三號隧道工事完成。自去二十一日午前六時通水。新竹州。乃於同日午後二時起。在粟子園隧道出口。設祭壇舉行通水式。有知事。地方課長。磯田技師。其他關係者列席。首由知事[illegible]供饌。次有祝詞。奉典撫餅。昇神等式。式後一同禮拜埤圳建設當時犧牲者合祀之供養塔。水自午前六時通水。至午後二時半。水量凡三百二十甲云。

利澤簡信組 總會配當七分

羅東郡五結庄。利澤簡信用購買販賣利用組合。去二十一日。午後二時半。假利澤簡公學校庭。開第十二回通常總會。有菱沼羅東郡守。太田州產業主事補等臨席。組合長林木溪氏。就議長席。述開會辭。專務理事。林木火氏詳細報告。配利年七分。

高雄新上屋倉庫 希望十日間無料

高雄埠頭新上屋倉庫。因鐵道線完成。許一般使用。既對貨主其他。發表使用規定。使用料與基隆港同一。即上屋所入之貨物。由是日起算。五日以內無料。第六日一噸徵收三十錢使用料。第七日以後。一日每噸徵收十錢。因是運送業中。多謂基隆港純三日間有定期船。貨物五日間無料。高雄港於製糖期間中。船便頻多。唯非製糖期。船便甚少。非實與基隆異。希望十日間無料云。

中壢信組總會

中壢信用組合第十五回總會。去二十一日午前十時半和。李州勸業課長。瀨戶山郡守。友田警察課長等多數臨席。開於中壢公會堂。陳組合長。述開會辭。就議長席。報告昨年中事業。並對損益計算書。說明報告。劈頭有邱欽榮氏。關於貸出之內容。及其他各項。繼續猛烈質問。陳組合長答辯後。得一同了解。滿場一致可決。次移於議事。理事張錢威死亡之弔慰金百圓。及其他數項可決。監事方仰威、邱石養兩氏。任期滿了改選。及理事一名補缺。投票選擧結果。監事二名重任。理事吳鴻森氏當選。有李勸業課長。及瀨戶山郡守訓示。午後二時半閉會。本年度之剩餘金。四千八十七圓四十一錢。配當率六分。

栄園內死嬰

[illegible]

柳營信購總會 監事指名重任

諸決議事項。雖有二三動議。俱照原案可決。理事九名。全部重任。事務理事手當金照舊。終則郡守訓示。本田州屬述產業組合使命。然後閉會。

新營郡柳營庄信用購買利用組合。去二十一日上午十時頃。在同組合廣庭。開通常總代會。總代員百名。理事五名。監事三名全部出席。監督官川添郡守。山口商工主任等。劉組合長。先對優良模範組合員周國外九名。授與表彰狀後。次述式辭。川添郡守。永原主事。劉明哲氏等述祝辭。連獻章。總代答辭畢。移入議事。雖有二三質問討議。結果一瀉千里。各通過原案。次監事三名改選。一任郡守指名。全部重任。終則川添郡守訓示。組合長述閉會之辭。至零時十五分閉會。

後壁庄協議會

新營郡後壁庄協議會。去十八日上午九點半起。開於同庄事務所。議員十五名。全部出席。監督官川添郡守。根引書記等。開會之際。先奉讀聖上陛下皇太子時代。巡臺時。所賜島民御沙汰書。譯大意次移入協議事項。對土木費其他所關。熱心質問。楊參與員一々答辯。又同庄內各部落要求新設電燈。雖有異議。楊參與員詳細說明。各案進行順調。結局滿場一致通過可決。下午三時頃開會。

汐止柴田炭坑々夫 百餘名再罷業 深恐爭議惡化警戒中

臺北州七星郡汐止柴田炭坑々夫百餘名。昨年來。因舊銀不支問題。與業主一邊紛爭。至去十四日。總行罷業。然至十七日。妥協成立。再就業。迨二十一日早。重見動搖。深恐爭議惡化。爲警戒中云。

大甲信組 議設實費院

大甲信用組合第十七回通常總會。去二十一日[illegible]

時評

衆議院解散。訂二月二十日總選。此間有選擧權者必就選擧區內。諸有被選權之人物。周詳考查比較某也。最具愛國愛民之心而慨匡時濟世之略。欣然要選之。是眞選良者矣。

○當此之時。不論強有力者如何用賄賂盡惡。毅然不爲之動。堅持其神聖票選權。方不誤己誤人矣。此豈非有選擧權者。所先務哉。

○同一國內也。內地方行地方自治制。而臺灣尚未施行地方自治制。且不得比臉於後進之朝鮮。島人之觀感如何。努力如何。得不得又如何。好自爲之。

○解散理由。政府之言曰。爲人心安定。不可期。野黨之言曰。出於黨略。跋扈議會政治。二者所言。不成一大反比例乎。

○本邦自設議會來。凡與黨少數時。輒行解散。觀今鑑古。眞相自明矣。此而云云。則前非耶。黨人雖慣斥人。奈太無羞恥何。

○首相犬養。年七十七八矣。而在議會。答辯如流。其言中肯。其氣從壯。非善修養者。斷不至是。本島紳士。其善學之。

○野黨使非上非質問。金再禁事情。假不知其過去二年間。所解金禁。影響於國計民生。若何其大碍者。苟有共存共榮經濟國難之誠心。相與謀善後策。更爲賢明矣。

○都中臺灣俱樂部總會。其開本島時事之言。何其單刀直入之深也。

一千名匪有砲一門 掠奪興城附近部落 被我軍擊退

二十一日錦州電。二十一日午後。興城附近。有迫擊砲一門之兵匪一千名襲來。掠奪附近部落。切斷電信線。欲襲擊興城。被我軍擊退。

蕭德仁土地 利用組合總會

全島唯一由公業所組織之員林郡社頭蕭德仁土地利用組合。去二十日午前十時半。在同地帝君廟內。開通常總會。監督官廳。有本多員林郡庶務課長以下數名臨席。組合長蕭坤中氏爲議長。定刻宣告開會。進行議事。諸事中。除役員年末賞與金決定案。撤回而外。各案皆照原案通過。午後一時半起。入役員選擧。議長先說明選擧方法。後命書記整理議場。驅逐一般傍聽者。因有一傍聽者不服。與蕭記蕭學田氏口角。双方用武。後由臨席警官並其他排解息事。而役員依投票選擧。結果當選者如左。

理事 蕭坤中氏(重)蕭煥奎氏(新)蕭身賓氏(新)蕭淵源氏(重)蕭金福氏(新)蕭丁氏(新)

監事 蕭新市氏(重)蕭明源氏(重)蕭標甲氏(新)蕭拗遂(新)蕭淡州氏(新)

竹山信組 定期總會

竹山郡竹山信用購販利用組合。去二十日。開于該組合臨時會場。第十七回通常總代會。出席總代百名。缺席二十名。來賓多數列席。組合長林如琛氏。就議長席。宣告開會。陳先龍專務。報告事業經過。山口監事。報告監查狀況。次入定款變更二。附議事項十五。新時傭雇辛總代。要求廢止職員夜勤料。及公表貸付者姓名。並從附金整理。故與當事者。反駁數次。又陳鴻春。謝長李壯外數名。亦均猛烈質問。致險惡起。因當事者。善於排解。終却冷靜。附議事項大部分照原案通過。然反有增加經費數條。最後由諸股課長。就于產組決訓示。至午後五時散會。又配當金。決定八分五厘。對前組合長林月汀氏。贈呈慰勞金七百圓。理事鵜澤信二氏。同金二百五十圓。同陳紹顧氏。金百圓。而理事補缺。監事滿期改選。結局當選者如左。

理事 陳神酤(新)九票。同長谷(新)二票內地人側。

監事 高成省(重)八三票。同林慶安(重)八〇票。同辜柳金(新)七八票。同林發(重)六三票。同王美木(新)五七票。同傅華章(落選)三〇票。同劉憲章(新)二票。同山口(重)二票內地人側。

臺中養鷄品評

臺中養鷄組合主催。養鷄品評會。訂來二十四日。開於第一市場樓上。

阿片裝入餅罐 搭廣東丸本島人 被檢查官發覺捕去

基隆稅關。去二十日檢查入港廣東丸乘客旅券之時。偶然發見基隆市高砂町三丁目三十三番地劉文杉。年三十一。攜帶品中之牛乳粉罐四個。餅罐二個。密裝生阿片六罐。乃拘之到案。蓋劉前記阿片在廈門購買。將牛乳粉罐及餅罐之底切去。各改裝生阿片。欲瞞騙檢查官吏。竟爲所發見。又傾茲舊正迫。入密輸入時期。稅關監視部。傾注全力警戒云。

榮春製米所 工場失火 損失約二千圓

高雄州鳳山郡鳳山街鳳山字縣口榮春製米所工場。去二十一日午後二時五分。突然烈火冲天。發動近隣郡警察課閩部。立鳴警鐘。召集消防員及壯丁團員。計三百餘名。由港宮郡守。佐藤警察課長[illegible]

因迷信遺棄 死嬰骸

新竹郡香山庄鹽水港海岸。去二十一日午後一時。發見藁包死嬰骸。遺棄其間。由同地王清奇發見報出。調查結果。判明爲鹽水港人王添貴之妻王吳氏桃。年二十三。死產。因迷信由其母王林氏勸。(年九十一)所遺棄者。

桃園自動車 陷落田中 乘客負傷

桃園軌道台社運轉手苗萬生[illegible]橫山橋附近。爲車輪漏風。自動車傾於右方。爲生手因誤其運轉。自動車陷落路下田中。故乘客中。內地人一名右手掌受傷。及本島人一名。運轉手後頭部。均受打撲重傷。而爲生目下人事不省。

投海自殺

高雄市平和町一丁目服部權一之妻花子。年三十。精神異狀。在自宅靜養中。翌二十一日午前一時半。於家人睡靜時。出門赴附近棧橋。投入海中自殺。被舢舨夫發見死體。報告當局。檢視後交與其家人云。

拘竊時錶犯

東石郡六腳庄港尾寮李陛。年二十三。月十六日夜十時頃。徘徊於北港街北港市場附近。被愛甲及黃雨刑事。觀破其擧動可疑。遂將本人引致。至北港郡警察課。嚴行究問。結果知本人於客年十二月二十九日午後一時頃。潛入北港街北港林炎添時計店。由同人修理棹抽斗內。偷去金亮手錶一個。價值金十五圓。隱匿自宅後。數日間使用。乃再藏匿自宅屋頂。外餘罪尚留置取調中云。

牧師家小火

新竹市西門外耶蘇教禮拜堂構內。牧師陳榮宗氏家。去二十一日午後六時。突然發火。幸家人早得發見。努力撲滅。而汽笛高鳴。警官及消防組員等馳至。不致成巨火。未幾熄滅。僅炊事場隣室半毀而已。發火源因。似漏電云。

由原料車躍下 轢斷足膝

臺南州東石郡東石庄港子墘人劉般。年二十二。去二十一日午後零時二十分。於朴子糖廠線路。第二號積入場東方約一千之處。原料車搬車進行中。由同車向線路。側躍下之際。顛倒線內。被輪轢斷足膝關節。送病院中。因出血多量。生命危篤云。

牛車轢傷孩童

[illegible]林金來牛車。轢傷左肢腳盤。血流不息。林不顧。更力驅牛車前進中。被陳某阻住。責其不是。始認罰支柔料金而治。

關西水坑林 燒失四甲餘

在新竹郡關西庄水坑北方有民有林四甲餘。去十九日上午十一時。突然由採菜人燒銀紙灰。燃及枯木燒失。至下午六時半。由附近村民馳集撲滅。

保正因嗜賭 費消公金

大甲郡清水街番埔方面保正王某。性嗜賭。近在某處賭注。輸去頗多。致費消及公金二百十八圓。時街民譁然。該地巡查所聞知。去二十日。在清水街喚同取調云。

盜牽水牛 賣金盡行花消

北港郡元長庄匪寮人陳碧之次男陳寅。年二十八。去一月十八日午後三時頃。在北港街北港溪附近徘徊中。其擧動可疑。被愛甲黃雨刑事捕住。嚴行取調。方知同人於一月十三日午前二時頃。由同郡元長庄匪寮人陳三之牛厩內。偷牽去水牛一頭。價格百圓。經嘉義郡民雄。於一月十四日。將該牛在嘉義牛墟。以金五十圓。賣與同市西門町某身。即日收金四十圓。往斗六大林土庫等處之本島人旅亭。盡行費消也。

鳳山

奇特婦女

北港郡北港街內地人族字花屋。二妓名歌留田。此回因當街及鄉軍。募軍事獻上費。即將從來粒積之重要金項百圓。所持往國弘區委員處。說明寄附。一般街民。深感其奇特也。

市況日佳

鳳山市場。以不景氣故。出入購買者少。場費入不供出。終遇內閣更迭。諸物價騰貴。景況日漸恢復。而市場每日出入賣買之人。亦頓呈活氣云。

劉場上梁

鳳山劇場自去年十月中。著手建築。位置在舊劇場後。即縱貫道路邊。去十七日午後三時起。招待官紳鄉數參列。擧上梁式。後順開慰勞宴。至薄暮五點散去。

鹿港

取消一則

貴報去十六日夕刊所載天雄飛奇術團々員拐誘女子記事。本團員絕無此事。蓋女藝員概得其親權者同意。支給相當月給。事屬營業。望取消是幸。天雄歌舞新劇團、天雄飛奇術團。

宵小跳梁

舊年關念迫。經濟愈困。日前夜間。當街勝源時計店。忽受宵小先顧。竊去懷中時表三個。又隔夜。烏魚寮施時之倉庫。亦被偷去晚谷數袋。聞賊人來往。皆破壞玻璃窓而入云。

街協議會

當街七年度協議會。定來二十六、七兩日。在街會議室擧行。豫算案之中。七年度豫算新規事業總額一萬餘圓。即海水浴池堤防建築。及植樹。擴張家畜市場。著手市區改正等。

北港

同情週間

北港街方面委員。依去十二日例會所議決之舊年末對一般貧民救助起見。月十六日起至二十二日。凡七日間。定做同情週間。對一般分配同情袋。寄附現金。一口十錢以上。若白米一升以上。或舊衫褲各種麩穀。由助役及各方面委員分班勸募。成績良好云。

市況

英美匯水	二十一日
英美匯水	三弗四六仙八分七
金塊行情	二十一日
上海金塊	六七四兩
銀塊行情	二十二日
倫敦現物	一九片八分一
同 先物	一九片八分三
紐育現物	三〇仙二
同 先物	三一仙七
大連現物	六六圓
同 先物	六六圓
對外匯水	二十二日臺銀賣價
倫敦電信賣	二志四分三
紐育 同	三五弗八分七
孟買 同	一三〇留比
新嘉坡 同	一一八圓
爪哇 同	一三九圓
馬尼剌 同	九四圓
上海(參考) 同	一〇二兩
漢口(參考) 同	七二兩二分
福州 同	九三兩
廈門 同	七三圓二分
汕頭 同	七三圓
香港 同	七三圓
廣東 同	七四圓

詩壇

曉發大武　宣南　西川　纖

驀輿行過海之湄。殘月依微[illegible]

[illegible]鷄報晨。忽見惡風障前路。怒濤噴雪欲吞人。

過牡丹灣

白沙洲畔牡丹灣。衝雨輕夫移步艱。大武崗奔岩擁岸。亂濤倒立奔於山。

函碧樓曉起

披衣尚戀曉風寒。落月斜時倚山欄。日出前山分紫翠。湖心涵影割然看。

人止關

千仞岩欲樹影間。奔流腳下響潺湲。過人絕險眞天設。此是開疆第一關。

二首寫得可喜。似從背似連山吸雪米句中得來。人止關詩。亦略健有力。　潤菴漫評

瀛社擊鉢吟

畫石 七絕一冊

詞宗 左 右 選

左一右四　賀鈞
奇古玲瓏一筆描。鮮痕點點倚岩嶢。問誰妙造生肝肺。獨把堅心寫碧綃。

右一左六　蘆初
十日工夫一幅描。支機英匹此尚標。更添幾點陵霞露。恍惚天涯淚未消。

左三　克明
雲根一卷用誰描。點點苔紋興趣饒。我欲琅玕談幾筆。虛心勁質共高標。

右四　子消
幅幅一幅是誰描。填海千秋恨可消。吞吐米顛何足取。我貪攻錯化瓊瑤。

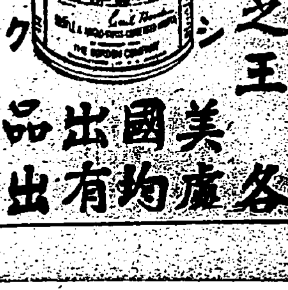
左九右廿　省三

廣告

哀此訃

[illegible]

飛鷹牌煉乳



煉乳之王

ミルク　ワシ

美國出品

各處均有出售

莫購劣貨